

# 平成29年度当初予算案

## 主要事項説明資料

健康福祉部

## 主要事項説明資料目次

ページ	事業名	担当課
1	きょうとこどもの城づくり事業費	福家学社・福祉・支援課 家庭教会・支援課 支教委・支援課 教育・支援課
2	障害者共生推進事業費	文化芸術振興課 障害者就業・生活支援センター 総合支援センター 特別支援教育推進課
3	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費	高齢者支援政策課 医療・介護・障害者福祉支援センター リハビリテーション・地域支援センター 介護医療院・在宅医療・在宅介護 区・イノベーション
4	あんしん医療強化事業費	大健学政策課 健康対策課
5	保健環境研究所整備費	健康福祉総務課
6	福祉医療制度充実費	医療保険政策課
7	国民健康保険新制度移行準備事業費	医療保険政策課
8	国民健康保険財政安定化基金積立金	医療保険政策課
9	京都式生活・就労一体型支援事業費	福祉・支援課
10	自殺防止総合対策事業費	福祉・雇用政策課 労働・雇用政策課
11	災害ボランティア活動等振興事業費	介護・地域福祉課
12	障害者地域生活支援事業費	障害者支援課
13	障害者施設整備助成費	障害者支援課
14	障害者文化・スポーツ振興費	障害者支援課
15	向日が丘共生型地域づくり構想策定費	障害者支援課
16	京都府手話言語条例(仮称)構想策定費	障害者支援課
17	コミュニケーション支援アプリ導入事業費	障害者支援課

主要事項説明資料目次

ページ	事業名	担当課
18	少子化対策総合戦略事業費	府男女力推進課 文女共同参画課 医療子保化宅教 少子育て政 子育校校政 住学育育育育育育
19	在宅療養児支援連携事業費	子育て政策課
20	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費	子育て政策課
21	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	男女共同参画課 家庭支援
22	児童虐待総合対策事業費	子育て政策課 家庭支援
23	母子家庭等自立支援費	家庭支援課
24	京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター事業費	家庭支援課
25	子どもの未来を守る事業費	文家福庭教支援課 社祉職・員 学高社 校校会 教教教 育育育
26	歯と口の健康づくり事業費	健康対策課
27	難病対策総合推進事業費	健康対策課
28	がん対策総合推進事業費	健康対策課
29	新型インフルエンザ対策費	健康対策課
30	肝炎対策費	健康対策課
31	風しん予防対策費	健康対策課
32	救急医療対策費	障害者支援課 医療
33	周産期医療提供体制整備事業費	医療課
34	総合医師確保対策費	大学政策課 大医療
35	多職種地域連携強化事業費	医療課
36	医療勤務環境改善総合支援事業費	医療課

主要事項説明資料目次

ページ	事業名	担当課
37	在宅医療推進基盤整備事業費	医療課
38	地域医療機能強化特別事業費	医療課
39	訪問看護人材確保事業費	医療課
40	北部地域看護師確保対策費	医療課
41	看護職連携キャリア支援事業費	医療課
42	<病院事業会計> 洛南病院施設整備計画策定費	医療課
43	京都動物愛護センター共同運営事業費	生活衛生課
44	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	生活衛生推進課 食の安心・安全推進課
45	薬物乱用ゼロ推進事業費	薬保健務体育課

# 平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部・教育委員会

事業名	きょうとこどもの城づくり事業費																				
予算額	145,032千円	新規・継続の別	新規																		
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨            様々な課題を抱える子ども(ひとり親家庭・退所児童等)の生活習慣の確立と学習習慣の定着を支援するため、地域実情に応じた「きょうとこどもの城」の開設や運営を支援し、こどもの健全な成長と貧困の連鎖の防止を図る。</p> <p>2 事業内容            事業者が地域のニーズや実情に応じた多様な機能を持てるよう、選択制の支援メニューを用意(複数選択の場合は、支援額を合算)</p> <p>〔 (例) 居場所と子ども食堂機能を併設する運営費(年間150日(週3回以上)実施) 〕            居場所(6,750千円)+子ども食堂(1,500千円)=8,250千円</p> <p>(1) きょうとこどもの城づくり事業(総合支援メニュー) : 138,672千円            (単位:千円(1カ所当たり上限額))</p>																				
	<table border="1" data-bbox="391 1025 1436 1601"> <thead> <tr> <th></th> <th>運営費支援</th> <th>開設費支援</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>きょうと子ども食堂 (食事の提供) ③</td> <td>1,500</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">居場所 ③ (生活・学習支援)</td> <td>15日～(夏休み等実施)</td> <td rowspan="4">} 1,500</td> </tr> <tr> <td>50日～(週1回以上)</td> </tr> <tr> <td>100日～(週2回以上)</td> </tr> <tr> <td>150日～(週3回以上)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">未来塾等 (学習支援)</td> <td>地域未来塾⑤</td> <td>シェアハウス 4,000 (退所児童等)②</td> </tr> <tr> <td>生活困窮世帯の場合①</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>フリースクール④</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 「子ども食堂」食材供給体制構築事業 : 5,000千円 ③            食品関係団体・農業団体等とフードバンク・社会福祉協議会等とが連携した食材提供の仕組みづくり</p> <p>(3) 子どもの貧困対策総合支援事業 : 1,360千円 ③            子どもの貧困対策ネットワーク会議の開催等(地域支援拠点の団体、市町村、居場所事業者等)</p>				運営費支援	開設費支援	きょうと子ども食堂 (食事の提供) ③	1,500	200	居場所 ③ (生活・学習支援)	15日～(夏休み等実施)	} 1,500	50日～(週1回以上)	100日～(週2回以上)	150日～(週3回以上)	未来塾等 (学習支援)	地域未来塾⑤	シェアハウス 4,000 (退所児童等)②	生活困窮世帯の場合①	—	フリースクール④
	運営費支援	開設費支援																			
きょうと子ども食堂 (食事の提供) ③	1,500	200																			
居場所 ③ (生活・学習支援)	15日～(夏休み等実施)	} 1,500																			
	50日～(週1回以上)																				
	100日～(週2回以上)																				
	150日～(週3回以上)																				
未来塾等 (学習支援)	地域未来塾⑤	シェアハウス 4,000 (退所児童等)②																			
	生活困窮世帯の場合①	—																			
	フリースクール④	500																			
担当課名 及び 電話番号	<p>①福祉・子育て課 生活・就労一体支援担当 (075-693-8243) ④学校教育課 指導第2担当 (075-414-5840)</p> <p>②家庭支援課 家庭福祉担当 (075-414-4582) ⑤社会教育課 振興担当 (075-414-5884)</p> <p>③ " 母子・父子担当 (075-414-4584)</p>																				

平成29年度 当初予算案主要事項説明

文化スポーツ部  
健康福祉部  
商工労働観光部  
教育委員会

事業名	<b>障害者共生推進事業費</b>		
予算額	<b>506,189千円</b>	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 障害のあるなしに関わらず、共に安心して暮らせる共生社会を実現する</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 発達障害児初診待機期間半減事業費【2-1】 <span style="float: right;">187,600千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①地域で診れる医師を養成するための研修を実施</li> <li>②こども発達支援センターの医師を増員</li> <li>③こども発達支援センター内に「発達相談・地域支援センター（仮称）」を開設</li> <li>④こども発達支援センターで実施する放課後等デイサービスを拡充</li> <li>⑤発達障害者（児）に対するシームレスな支援を実施</li> </ul> <p>(2) 京都式農福連携構築事業費【2-2】 <span style="float: right;">115,000千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①きょうと障害者農福連携センターを開設し、専門的な助言等を実施</li> <li>②京都式農福連携補助金を創設し、農福連携に取り組む事業所を支援</li> <li>③キャリア認証の実施</li> </ul> <p>(3) 障害者雇用サポート事業費 <span style="float: right;">121,884千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①専門相談アドバイザーによる精神障害者就労相談支援の実施</li> <li>②ジョブパークでの研修、高等技術専門校の科目・定員の見直し・拡充</li> <li>③障害者の職場定着を支援する企業向け補助金制度の創設</li> <li>④企業現場を活用した企業向け障害者雇用研修の実施</li> <li>⑤障害者と共に働くための理解を深める社内研修の支援 等</li> </ul> <p>(4) 自立型障害者アート推進事業費【2-3】 <span style="float: right;">81,705千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①アーカイブ構築等による障害のある方が文化芸術活動で自立できる仕組みづくり</li> <li>②アートフェア京都（仮称）の開催</li> <li>③文化スポーツ交流の実施</li> </ul>		
担当課・担当名	(4)② 文化スポーツ部 文化芸術振興課 (1)、(2)、(4)① 健康福祉部 障害者支援課 (3) 商工労働観光部 総合就業支援室 人づくり推進課 (4)③ 教 育 庁 特別支援教育課	課・担当 電話番号	075-414-4231 075-414-4611 075-682-8918 075-414-5101 075-414-5835

平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<b>障害者共生推進事業費</b> <b>(発達障害児初診待機期間半減事業費)</b>			
予算額	187,600千円	新規・継続の別	新規	
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<b>1 趣 旨</b> 発達障害の初診待機期間の半減に向け、専門職による相談体制強化、医師の養成・増員、専門的な療育支援（放課後等デイサービスの拡充）の強化を図る			
	<b>2 事業概要</b> <span style="float: right;">(単位：千円)</span>			
	事業名	事業の概要	予算額	
	発達障害診断 医師養成事業	地域で診れる医師を養成するため、素地のある医師に対して臨床を含めた専門的な研修を実施	5,000	
	こども発達支援 センター医師増員	発達障害の診断ができる医師を増員	11,000	
	発達相談・地域 支援センター (仮称)の開設	こども発達支援センター内に発達障害・地域支援センター(仮称)を開設し、専門職による学齢期の児童を中心とした寄り添い型の相談支援等を実施	91,000	
放課後等デイ サービスの拡充	こども発達支援センターで放課後等デイサービスを拡充実施し、学齢期の福祉的受け皿を整備することで、就学前から就学後までのシームレスな支援を実施するとともに、他の事業所からの実習受け入れ等により、地域のサービスの質を向上	10,000		
発達障害者(児) に対するシーム レスな支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 早期療育支援事業補助金(市町村補助)</li> <li>・ ソーシャルスキルトレーニングの普及</li> <li>・ 発達障害児支援の専門職養成</li> <li>・ 発達障害者支援センターの設置 等</li> </ul>	70,600		
担当課・担当名	障害者支援課 認定・精神担当 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4732 075-414-4596	

平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<b>障害者共生推進事業費</b> <b>(京都式農福連携構築事業費)</b>																	
予算額	115,000千円	新規・継続の別	新規															
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b>                  農福連携を軸に、障害者の就労促進や地域の人々と交流できる仕組みを構築し、障害者が地域の担い手となる地域共生社会づくりを推進する</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) きょうと障害者農福連携センターの開設 <span style="float: right;">13,000千円</span>                  農福連携に取り組む事業所に対する専門的助言や事業所支援を通じて、京都式農福連携の仕組みを構築し、実践する</p> <p>(2) 京都式農福連携補助金の創設 <span style="float: right;">100,000千円</span>                  農福連携に取り組む事業所を支援するため、ハード・ソフトの助成を実施</p> <table border="1" data-bbox="454 1220 1396 1758"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">ハード整備</th> <th style="text-align: center;">ソフト整備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象事業</td> <td>生産・加工設備の設置・改修、交流スペースの設置 等</td> <td>製品開発、地域交流事業の開催 等</td> </tr> <tr> <td>基準額</td> <td>①地域の拠点となる事業所 20,000千円 ②小規模な事業所 5,000千円</td> <td style="text-align: center;">3,000千円</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td style="text-align: center;">2/3</td> <td style="text-align: center;">2/3</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td colspan="2">※ 事業所の新たな費用負担に対する融資制度やその償還に係る費用に対する運営資金助成も準備</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) キャリア認証の実施 <span style="float: right;">2,000千円</span>                  障害のある方の就農を促進するとともに、意欲の向上を図るため、キャリア認証（スキルの見える化）を実施する</p>				ハード整備	ソフト整備	対象事業	生産・加工設備の設置・改修、交流スペースの設置 等	製品開発、地域交流事業の開催 等	基準額	①地域の拠点となる事業所 20,000千円 ②小規模な事業所 5,000千円	3,000千円	補助率	2/3	2/3	その他	※ 事業所の新たな費用負担に対する融資制度やその償還に係る費用に対する運営資金助成も準備	
	ハード整備	ソフト整備																
対象事業	生産・加工設備の設置・改修、交流スペースの設置 等	製品開発、地域交流事業の開催 等																
基準額	①地域の拠点となる事業所 20,000千円 ②小規模な事業所 5,000千円	3,000千円																
補助率	2/3	2/3																
その他	※ 事業所の新たな費用負担に対する融資制度やその償還に係る費用に対する運営資金助成も準備																	
担当課・担当名	障害者支援課 社会参加担当	課・担当 電話番号	075-414-4603															



平成29年度 当初予算案主要事項説明

文化スポーツ部  
健康福祉部  
教育委員会

事業名	<b>障害者共生推進事業費 (自立型障害者アート推進事業費)</b>														
予算額	<b>81,705千円</b>	新規・継続の別	新規												
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<b>1 趣 旨</b> きょうと障害者文化芸術推進機構を核とした文化芸術活動の推進、アーカイブ構築による芸術作品の販売・レンタル等の仕組みづくりやアートフェア京都（仮称）の開催等により、障害のある方が文化芸術活動で自立できる体制を構築する														
	<b>2 事業概要</b> <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">事業名</th> <th style="width: 50%;">事業の概要</th> <th style="width: 25%;">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="411 1160 639 1547">                             きょうと障害者文化芸術推進機構の運営（②）                         </td> <td data-bbox="639 1160 1209 1547">                             きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進                              ・障害者文化芸術展の企画・開催                              ・地域アート展への助成                              ・ギャラリー企画展                              ・支援者向けの研修会                              ・障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大【新規】                         </td> <td data-bbox="1209 1160 1394 1547" style="text-align: center;">41,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="411 1547 639 1742">                             アートフェア京都（仮称）の開催等（①）                         </td> <td data-bbox="639 1547 1209 1742">                             京都（関西）の美術工芸の魅力（障害者アート含む）を発信する本格的アートフェアを開催し、京都を日本アート創造・アート市場の地として世界へ発信【新規】                         </td> <td data-bbox="1209 1547 1394 1742" style="text-align: center;">36,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="411 1742 639 1937">                             文化スポーツ交流の実施（③）                         </td> <td data-bbox="639 1742 1209 1937">                             児童生徒による芸術発表やスポーツ交流会等を通して、文化芸術及びスポーツに親しむ機会を創出するとともに、地域社会との交流を実施                         </td> <td data-bbox="1209 1742 1394 1937" style="text-align: center;">4,705</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業の概要	予算額	きょうと障害者文化芸術推進機構の運営（②）	きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進 ・障害者文化芸術展の企画・開催 ・地域アート展への助成 ・ギャラリー企画展 ・支援者向けの研修会 ・障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大【新規】	41,000	アートフェア京都（仮称）の開催等（①）	京都（関西）の美術工芸の魅力（障害者アート含む）を発信する本格的アートフェアを開催し、京都を日本アート創造・アート市場の地として世界へ発信【新規】	36,000	文化スポーツ交流の実施（③）	児童生徒による芸術発表やスポーツ交流会等を通して、文化芸術及びスポーツに親しむ機会を創出するとともに、地域社会との交流を実施	4,705		
	事業名	事業の概要	予算額												
きょうと障害者文化芸術推進機構の運営（②）	きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進 ・障害者文化芸術展の企画・開催 ・地域アート展への助成 ・ギャラリー企画展 ・支援者向けの研修会 ・障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大【新規】	41,000													
アートフェア京都（仮称）の開催等（①）	京都（関西）の美術工芸の魅力（障害者アート含む）を発信する本格的アートフェアを開催し、京都を日本アート創造・アート市場の地として世界へ発信【新規】	36,000													
文化スポーツ交流の実施（③）	児童生徒による芸術発表やスポーツ交流会等を通して、文化芸術及びスポーツに親しむ機会を創出するとともに、地域社会との交流を実施	4,705													
担当課・担当名	①文化スポーツ部 文化芸術振興課 芸術担当 ②健康福祉部 障害者支援課 社会参加担当 ③教育庁 特別支援教育課 指導推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4231 075-414-4603 075-414-5835												

平成29年度当初予算案主要事項説明  
健康福祉部、商工労働観光部、建設交通部

事業名	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費		
予算額	4,567,330千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「あんしん社会」を構築するため、医療、介護、福祉のサービスを一体的に提供する「地域包括ケア」の実現に向けて、京都地域包括ケア推進機構（以下「推進機構」）を中心にオール京都体制での取組を推進するとともに、地域における人の交流の中で、高齢者一人ひとりが輝ける社会を実現		
	<b>2 事業内容</b> <b>(1) 高齢者安心社会実現事業</b> <b>①在宅療養支援パワーアップ事業</b> <span style="float: right;">581,530千円 ア、キ</span> ・手厚い医療・介護サービス提供体制の構築 <span style="float: right;">【2-(1)】</span> ・在宅療養を支援する病院機能の強化 ・認知症地域サポート力の強化  <b>②高齢者地域共生特別強化事業</b> <span style="float: right;">30,250千円 ア</span> ・高齢者共生型まちづくり（京都版CCRC）の実現 <span style="float: right;">【2-(2)】</span> ・認知症にやさしいまち（認知症総合センター）の実現 ・元気な高齢者の活躍推進  <b>③福祉の星事業</b> <span style="float: right;">113,360千円 エ</span> ・福祉業界のイメージアップ及び人材確保 <span style="float: right;">【2-(3)】</span> ・福祉職場の環境改善、職員の処遇改善 ・北部介護福祉士定着・キャリアアップ支援  <b>(2) 地域展開促進事業等</b> <span style="float: right;">3,842,190千円</span> <b>①リハビリテーションプロジェクトの推進</b> <span style="float: right;">ウ</span> 急性期から回復期、維持・生活期まで継続した総合リハビリテーション提供体制を整備  <b>②看取りプロジェクトの推進</b> <span style="float: right;">ア</span> 最期まで自分らしい暮らしを送ることができる社会を実現するため、療養する場所や医療・介護等が柔軟に選択できる環境と体制を構築  <b>③健康長寿・未病改善対策</b> <span style="float: right;">イ、カ、ク</span> 健康課題の解決に向けた産学公連携による研究開発の推進や市町村が実施する健康増進事業への支援  <b>④地域包括ケア基盤の整備</b> <span style="float: right;">ア、エ、オ、ケ</span>		
担当課・担当名	ア高齢者支援課  イ医療保険政策課 ウリハビリテーション支援センター エ介護・地域福祉課  オ障害者支援課 カ健康対策課 キ医療課  ク特区・イノベーション課 ケ住宅課	介護計画・企画担当 福祉サービス担当 介護予防・認定担当 地域包括ケア推進担当 あんしん医療推進担当 リハビリテーション支援担当 福祉人材・企画担当 地域福祉担当 法人・事業者指導担当 地域支援・企画担当 健康づくり・企画担当 地域医療担当 医療・看護担当 新産業育成・研究開発推進担当 計画担当	075-414-4567  075-414-4576 075-251-5399 075-414-4678  075-414-4611 075-414-4724 075-414-4744  075-414-4849 075-414-5361

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p>京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費 (在宅療養支援パワーアップ事業費)</p>		
予算額	581,530千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨 高齢者が在宅で安心して暮らせるよう、より手厚い医療・介護サービスを提供するための活動や病院の機能強化等を支援</p> <p>2 事業内容</p> <p><u>(1)手厚い医療・介護サービス提供体制の構築</u> 50,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅療養者が病状増悪時等に安心して在宅療養生活を送れるよう、地区医師会や医療機関が連携した拠点の運営や在宅チームの活動を支援</li> </ul> <p><u>(2)在宅療養を支援する病院機能の強化</u> 475,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅医療機能の充実と病床機能の強化に向け、ハード整備と人材育成確保等をパッケージで支援する独自制度の創設</li> </ul> <p><u>(3)認知症地域サポート力の強化</u> 56,530千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の人に寄り添い、本人・家族の支援を行う認知症リンクワーカーの活動を支援</li> <li>・行方不明時の検索ツールの導入支援や広域見守り訓練を実施</li> </ul>		
担当課・担当名	<p>(1)高齢者支援課 (3) (2)医療課</p>	<p>介護計画・企画担当 地域包括ケア推進担当 地域医療担当</p>	<p>課・担当 電話番号 075-414-4567 075-414-4573 075-414-4744</p>

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p>京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費 (高齢者地域共生特別強化事業費)</p>		
予算額	30,250千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨 京都版CCRCの実現に向けた地域住民との協働によるプレイベントの実施、認知症総合センターを核とした認知症にやさしいまちの実現に向けたプログラムの開発・実施</p> <p>2 事業内容</p> <p><u>(1)高齢者共生型まちづくり（京都版CCRC）の実現 9,000千円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を活用した総合的なトレーニング・プログラムの開発・実施</li> <li>・地元住民等との協働によるプレイベントの実施</li> </ul> <p><u>(2)認知症にやさしいまち（認知症総合センター）の実現 7,000千円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症に対する支援プログラムや専門療法の開発・実施</li> <li>・高度な認知症ケアを担う人材育成や地域資源との連携強化</li> </ul> <p><u>(3)元気な高齢者の活躍推進 14,250千円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な社会参加の場において活躍できる高齢者の研修育成</li> </ul>		
担当課・担当名	(1) 高齢者支援課 (3) (2)	介護計画・企画担当 介護予防・認定担当 地域包括ケア推進担当	課・担当 電話番号 075-414-4567 075-414-4570 075-414-4573

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p>京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費 (福祉の星事業費)</p>					
予算額	113,360千円	新規・継続の別	新規			
<p>事業内容</p> <table border="1" data-bbox="188 1144 336 1308"> <tr><td>目的</td></tr> <tr><td>対象</td></tr> <tr><td>方法等</td></tr> </table>	目的	対象	方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>平成29年度までの目標である3年間で新たに7,000人の人材確保と定着促進を達成するため、福祉業界のイメージアップや福祉職場の環境改善、職員の処遇改善への支援を一体的に実施</p> <p>2 事業内容</p> <p><u>(1)福祉業界のイメージアップ及び人材確保</u> 46,127千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上位認証法人を模範とする「職場環境モデル」の積極的な広報を通じたイメージアップや人材確保の取組強化を実施</li> </ul> <p><u>(2)福祉職場の環境改善、職員の処遇改善</u> 52,196千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「きょうと福祉人材育成認証制度」を活用した、職場環境改善と処遇改善加算取得に向けた認証取得の支援を一体的に実施</li> </ul> <p><u>(3)北部介護福祉士定着・キャリアアップ支援</u> 15,037千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北部福祉人材養成システムによる新規介護福祉士の定着とキャリアアップを支援するため、現任職員向けのスキルアップ研修や定着支援相談会等を実施</li> </ul>		
目的						
対象						
方法等						
担当課・担当名	介護・地域福祉課	福祉人材・企画担当	課・担当 電話番号 075-414-4561			

平成29年度 当初予算案主要事項説明

文化スポーツ部  
健康福祉部

事業名	<b>あんしん医療強化事業費</b>		
予算額	151,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>若者から高齢者まで地域で安心して暮らし続けることができるよう、若年世代からのがん対策に取り組むとともに、がん診療棟、手術室整備を進め、地域医療の向上を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) <u>がん対策特別強化事業</u> <span style="float: right;">61,500千円</span></p> <p style="padding-left: 20px;">がん対策推進条例に基づき、総合的ながん対策を推進</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p>①丹後医療圏がん診療体制整備事業 <span style="float: right;">(31,000千円)</span></p> <p style="padding-left: 20px;">がん診断からがん治療までを一体的に実施する「がん診療棟」を府立医科大学附属北部医療センターに整備し、丹後医療圏におけるがん対策を推進 工期<sup>⑩</sup>～<sup>⑳</sup> (予定)</p> <p>②こども胃がん予防ピロリ菌根絶事業 <span style="float: right;">(25,500千円)</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府内全高校を対象にしたピロリ菌検査の実施</li> <li>・市町村が実施するピロリ菌検査への助成</li> <li>・ピロリ菌除菌治療への助成</li> </ul> <p>③小児・AYA世代がん患者支援事業 <span style="float: right;">(5,000千円)</span></p> <p style="padding-left: 20px;">小児・AYA世代のがん患者の生殖機能温存に係る卵子等採取・保存に係る経費の助成</p> </div> <p>(2) <u>医科大学附属病院手術室機能強化事業</u> <span style="float: right;">90,000千円</span></p> <p style="padding-left: 20px;">手術待ち状態の改善を図り、府民に高度医療を提供するため、府立医科大学附属病院の手術室を増室(2室) <span style="float: right;">工期<sup>㉑</sup>～<sup>㉒</sup></span></p>		
担当課・担当名	(2) 大学政策課 大学政策担当 (1) 健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4526 075-414-4739

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">あんしん医療強化事業費 (がん対策特別強化事業費) (丹後医療圏がん診療体制整備事業費)</p>								
予算額	31,000千円	新規・継続の別	新規						
<p>事業内容</p> <p style="font-size: small;">〔 目的 対象 方法等 〕</p>	<p>1 目的 丹後医療圏で初となるがん診断からがん治療までを一体的に実施する「がん診療棟」を京都府立医科大学附属北部医療センターに新築整備し、丹後医療圏におけるがん対策を強力に推進</p> <p>2 事業概要 実施設計費 (1) 内 容</p> <table border="1" data-bbox="399 1052 1377 1294"> <tr> <td data-bbox="399 1052 579 1149">診 断</td> <td data-bbox="579 1052 1195 1149">がん診断機器 (PET-CT)</td> <td data-bbox="1195 1052 1377 1149">新 設</td> </tr> <tr> <td data-bbox="399 1149 579 1294">治 療</td> <td data-bbox="579 1149 1195 1294">放射線治療機器 (リニアック) 外来化学療法室の拡大 (7→10床)</td> <td data-bbox="1195 1149 1377 1294">新 設 拡 充</td> </tr> </table> <p>(2) 効 果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ がん死亡率が最も高い丹後医療圏において、他県や他圏域へ行かずとも、「小さながん」の早期発見と集学的治療（化学療法、手術、放射線治療）が可能となることで府民に大きな安心を提供</li> <li>○ 高齢化率の高い丹後医療圏において、特にPET-CTは認知症検査や心臓検査などにも応用ができ、地域の医療需要に的確に対応</li> </ul> <p>3 スケジュール ⑳実施設計、㉑～㉓工事（予定）</p>			診 断	がん診断機器 (PET-CT)	新 設	治 療	放射線治療機器 (リニアック) 外来化学療法室の拡大 (7→10床)	新 設 拡 充
診 断	がん診断機器 (PET-CT)	新 設							
治 療	放射線治療機器 (リニアック) 外来化学療法室の拡大 (7→10床)	新 設 拡 充							
担当課名	健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4739						

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">あんしん医療強化事業費                  (がん対策特別強化事業費)                  (こども胃がん予防ピロリ菌根絶事業費)</p>		
予算額	25,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨                  胃がんの原因とされるピロリ菌の検査、除菌について支援することにより、胃がんの発症リスクを抑制し、胃がんを予防する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>① ピロリ菌除菌治療助成事業【新規】                  市町村ピロリ菌検査の他、人間ドック等の内視鏡検査でのピロリ菌陽性者に対し、一次除菌治療費用の一部を助成（上限2千円）</p> <p>② 高校生ピロリ菌検査支援事業【拡充】                  希望する府内の全高等学校において高校1年生に対するピロリ菌検査を府立医科大学と連携して実施</p> <p>③ 市町村ピロリ菌検査支援事業【拡充】                  ピロリ菌検査を実施する市町村及びABC検査*を実施する市町村に対して補助（補助率1/2）                  *ABC検査：ピロリ菌検査と胃萎縮度検査により胃がんリスクを判定</p>		
担当課・担当名	健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4739



平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">あんしん医療強化事業費 (がん対策特別強化事業費) (小児・AYA世代がん患者支援事業)</p>		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>放射線療法や化学療法等のがん治療により、生殖機能を失う恐れのある小児・AYA世代のがん患者が、希望を持って安心して治療に取り組むことができるよう、生殖機能温存のための支援を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>小児・AYA世代のがん患者に対する生殖機能温存に係る支援</p> <p>① 患者への生殖機能温存に係る医療費助成</p> <p>将来、子どもを持つことを望む小児・AYA世代のがん患者に対し、生殖機能を温存するための卵子等の保存に係る医療費について助成を行う。</p> <p>② 生殖機能温存に係る支援体制の構築</p> <p>がん治療及び生殖機能温存を行う医療機関の連携体制や患者への情報提供体制を構築する。</p> <p>AYA世代…思春期・若年成人 (Adolescent and Young Adult) 世代 (15歳～30代前半)</p>		
担当課・担当名	健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4739

平成29年度 当初予算案主要事項説明

文化スポーツ部

事業名	(あんしん医療強化事業費) 医科大学附属病院手術室機能強化費		
予算額	90,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 目的</b></p> <p>医科大学附属病院の手術室を2室増室し、手術待ち状態の改善を図り、府民に高度医療を提供する</p> <p><b>2 内容</b></p> <p>(1) 整備内容 中央診療棟5階現手術室(12室)周辺に手術室2室を増室</p> <p>(2) スケジュール 平成29年度：実施設計 平成29年度～平成30年度：工事 平成30年度：順次供用開始(予定)</p>		
担当課名	大学政策課 大学政策担当	課・担当 電話番号	075-414-4526

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	保健環境研究所整備費		
予算額	398,579千円 (債務負担行為 5,198,000千円)	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府保健環境研究所及び京都市衛生環境研究所を府市協調により、共同して整備する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>本体新築工事を実施する。</p> <p>【共同整備の効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 健康危機管理事案に対する対応力の強化</li> <li>▶ 効率的な施設整備</li> </ul> <p>【建物概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●場 所 現京都府保健環境研究所敷地 (京都市伏見区村上町・周防町・西大手町)</li> <li>●建物面積 約9,800㎡</li> <li>●スケジュール(予定) H29~31 現地建替工事 H31秋頃 共用開始</li> </ul>		
担当課・担当名	健康福祉総務課 総務担当	課・担当 電話番号	075-414-4547

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	福祉医療制度充実費														
予算額	7,411,996千円	新規・継続の別	継続												
事業内容  (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>府民の医療に係る経済的な負担を軽減し、府民の健康の保持・増進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>各福祉医療制度の予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都子育て支援医療助成費</td> <td>2,001,377</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭医療給付事業助成費</td> <td>977,301</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害児(者)医療給付事業助成費</td> <td>2,065,974</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害老人健康管理事業助成費</td> <td>1,182,228</td> </tr> <tr> <td>老人医療給付事業助成費</td> <td>1,185,116</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	予算額	京都子育て支援医療助成費	2,001,377	ひとり親家庭医療給付事業助成費	977,301	重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,065,974	重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,182,228	老人医療給付事業助成費	1,185,116
	事業名	予算額													
京都子育て支援医療助成費	2,001,377														
ひとり親家庭医療給付事業助成費	977,301														
重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,065,974														
重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,182,228														
老人医療給付事業助成費	1,185,116														
担当課・担当名	医療保険政策課 あんしん医療推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4576												

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	国民健康保険新制度移行準備事業費		
予算額	5,100千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>国民健康保険制度の安定化を図るため、平成30年度からの市町村国保の都道府県単位化に向けた移行準備体制を整備する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 国保新制度に対応したシステムの整備(2,600千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都道府県単位で被保険者の資格管理を行うためのネットワーク整備</li> </ul> <p>〔新〕(2) 京都府国民健康保険運営協議会の設置等(2,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国保財政を安定的に運営するための方針等を検討する協議会の設置、運営等</li> </ul>		
担当課・担当名	医療保険政策課 国保改革担当	課・担当 電話番号	075-414-4627

平成29年度当初予算案主要事項(平成28年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	国民健康保険財政安定化基金積立金		
予算額	3,758,990千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	1 趣 旨 平成30年度からの市町村国保の都道府県単位化に向け、国民健康保険の安定化を図るため、基金の積み増しを実施。  2 事業概要 国保新制度への円滑な移行のための保険料の激変緩和や保険給付費の急増時等に貸付等を行うための基金の積み増し		
担当課・担当名	医療保険政策課 国保改革担当	課・担当 電話番号	075-414-4627

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都市生活・就労一体型支援事業費		
予算額	73,053千円	新規・継続の別	一部新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 生活困窮者等に対する自立就労に向けた支援等を実施するなど、生活と就労の一体的支援に取り組む</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 就労サポートの推進 (59,677千円)</p> <p>①府保健所における自立相談支援 (17,163千円) 府域の保健所(町村部を所管する福祉事務所)で、生活困窮者の自立相談支援を実施</p> <p>②京都自立就労サポートセンターの運営 (42,514千円) ・市及び府保健所における生活困窮者自立相談支援事業のサポート ・中間的就労の場の開拓等</p> <p>(2) 自立支援機能の強化 (13,376千円)</p> <p>①生活改善・社会訓練に向けた取組 (5,006千円) ・日常生活等自立支援事業 (3,741千円) 支援拠点を設置し、日常生活・社会生活の自立、就労に必要な基礎能力等の形成を支援</p> <p>・就労体験事業 (1,265千円) 農作業、接客業務、サービス業等の就労体験の機会を提供</p> <p>②技能・基礎能力習得に向けた取組 (548千円) ビジネスマナーなど社会人基礎力向上のセミナー等を実施</p> <p>③就労準備支援事業者等育成事業 (1,890千円) 生活困窮者等の自立を支援する社会資源の育成</p> <p>④子どもの居場所づくり事業 (4,200千円) 生活困窮世帯等の子(中学生等)を対象とした居場所を設置し、生活能力や学力等の向上を支援</p> <p>⑤子どもの学習支援充実対策 (1,732千円) 学習支援事業の充実と新たな担い手の開拓、事業者への助言等を実施</p>		
担当課・担当名	福祉・援護課 生活・就労一体型支援担当	課・担当電話番号	075-693-8243

# 平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部  
商工労働観光部

事業名	自殺防止総合対策事業費		
予算額	72,728千円	新規・継続の別	継続
事業内容  (目的対象方法等)	<b>1 趣 旨</b> 悩み苦しむ人を孤立させず、全ての府民が地域社会の一員として共に生き、共に支え合う京都府づくりを進めるため、京都府自殺対策推進計画に基づき、若者の自殺予防、自殺未遂者や自死遺族への支援等の自殺対策を総合的に推進		
	<b>2 事業概要</b> (単位：千円)		
	主な内容		予算額
	(1) 自殺の問題に関する理解の促進と取組の推進 (拡) ① 「京都いのちの日」シンポジウムの開催 (拡) ② インターネット広告等を活用した支援情報の提供 ③ 小中高校生を対象にした自殺予防教育の実施 ④ 民間団体等支援人材交流会の開催 ⑤ 団体が行う自殺対策事業の支援		16,918
	(2) 自殺の背景となる要因の軽減のための取組の推進 ① 大学コンソーシアム京都における自殺対策に関する連続講座の開講 ② 学生を対象としたメンタルヘルス対策の実施 ③ 働く人のメンタルヘルス対策の実施 (※) ④ ゲートキーパーの養成 ⑤ 自死遺族サポーターによる支援		9,460
	(3) 自殺の原因・背景に対応した支援体制等の整備 ① 自殺ストップセンターによる相談・支援の実施 ② 救急医療機関等と連携した未遂者支援の推進 ③ 臨床宗教師による居場所づくりの推進 ④ 市町村自殺対策計画の策定など市町村が行う自殺対策事業の支援		45,850
(4) 京都府自殺対策推進協議会による施策の検証・評価		500	
合計		72,728	
担当課・担当名	福祉・援護課 福祉のまち・自殺対策推進担当 労働・雇用政策課 労働組合担当 (※)	課・担当 電話番号	075-414-4626 075-414-5082



平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	災害ボランティア活動等振興事業費		
予算額	9,000千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>近年多発する広域かつ激甚な災害の発生に「迅速」かつ「適切」に対応するため、災害ボランティア活動の推進拠点である「京都府災害ボランティアセンター」の活動を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 市町村災害ボランティアセンター強化充実事業(1,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全市町村で常設化された「市町村災害ボランティアセンター」の現地対応力を強化・充実するための立ち上げ運用訓練等を実施</li> </ul> <p>(2) 初動支援チーム(先遣隊)養成強化事業(500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 災害発生時に現地の状況を的確に把握し支援する「初動支援チーム」を養成強化</li> </ul> <p>(3) 専任職員の配置(4,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都府災害ボランティアセンターの円滑な運営を進めるとともに、市町村災害ボランティアセンター強化充実事業等を実施するため、京都府災害ボランティアセンターに専任職員を配置</li> </ul> <p>(4) 京都府災害ボランティアセンター運営事業(1,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都府災害ボランティアセンターへの運営支援</li> </ul> <p>(5) 福祉ボランティア振興事業(1,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉ボランティア活動の推進を図るため、ボランティア研修等を実施</li> </ul>		
担当課・担当名	介護・地域福祉課 地域福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4605

平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<b>障害者地域生活支援事業費</b>		
予算額	<b>848,689千円</b>	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<b>1 趣 旨</b> 障害者の地域生活に対する支援策を実施		
	<b>2 事業概要</b> <span style="float: right;">(単位：千円)</span>		
	内 容	予 算 額	
	●障害者の明るいくらし促進事業費 手話通訳者・要約筆記者養成事業費、障害者社会参加推進センター運営事業、字幕入り映像ライブラリー事業 等	48,779	
●市町村地域生活支援事業費 市町村が実施する相談支援、コミュニケーション支援、日常生活用具給付事業等に対する補助	619,856		
● その他の事業 盲ろう者通訳介助員派遣事業費、IT活用障害者就労支援事業費、中途失明者指導訓練事業費 等	180,054		
担当課・担当名	障害者支援課 地域支援・企画担当 認定・精神担当 福祉サービス担当 社会参加担当	課・担当電話番号	075-414-4611 075-414-4732 075-414-4596 075-414-4603

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	障害者施設整備助成費		
予算額	177,773千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>障害者自立のための社会福祉施設の整備に対して助成する</p>		
	<p>2 事業概要</p>		
	対象施設	補助額	事業実施（予定）
	新たな施設の整備	施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定	2箇所
	スプリンクラー等消防設備の整備	1㎡あたり基準単価×都道府県が認めた面積	1箇所
老朽化や地域のニーズに伴う改修	施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定	1箇所	
非常通報装置やカメラの設置、門扉改修等施設の安全対策を強化	対象経費の3/4	30箇所	
担当課・担当名	障害者支援課 地域支援・企画担当	課・担当電話番号	075-414-4611

平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	障害者文化・スポーツ振興費（一部再掲）		
予算額	146,188千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 （目的 対象 方法等）	<b>1 趣 旨</b> 障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らせる共生社会を実現するため、障害のある人の文化芸術及びスポーツ活動を推進する		
	<b>2 事業内容</b> (単位：千円)		
	事業名	事業の概要	予算額
	自立型障害者アート推進事業費 （障害者文化芸術振興事業）	きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進 ・障害者文化芸術展の企画・開催 ・地域アート展への助成 ・ギャラリー企画展 ・支援者向けの研修会 ・障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大 <b>【新規】</b>	41,000
	障害者スポーツ振興事業	身近な施設でスポーツに親しむ障害者を増加させるため、指導員を養成	2,850
		全国身体障害者スポーツ大会への選手団派遣、全国車いす駅伝競走大会などのイベントの開催、また障害者スポーツ関係団体への助成等	39,338
		パラリンピックパワーリフティングのナショナルトレーニングセンター（サン・アビリティーズ城陽）を運営し、トップアスリートの活躍を通じて障害者スポーツへの理解と関心を高め、社会参加を一層促進	12,000
	ナショナルトレーニングセンターの機能強化を図るため、近隣のプラムイン城陽を障害のある方が宿泊できる部屋に改修する事業に助成 <b>【新規】</b>	11,000	
	ナショナルトレーニングセンターに隣接し、医療的バックアップ機能を有する心身障害者福祉センター附属リハビリテーション病院の医療機器を更新 <b>【新規】</b>	40,000	
担当課・担当名	障害者支援課 福祉サービス担当 社会参加担当	課・担当電話番号	075-414-4596 075-414-4603

平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	向日が丘共生型地域づくり構想策定費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 向日が丘支援学校周辺を福祉エリアとして一体的に整備し、障害者等が集い共生できる地域構想を長岡京市と協働で策定する</p> <p><b>2 事業概要</b> 長岡京市の第4次総合計画（平成28年3月策定）の重点事項である、共生型福祉施設構想について、府と長岡京市が協力して実現するための構想を策定</p> <p>策定する内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ①整備の基本的な考え方                      ②整備する施設・サービスの種類                      ③整備のスケジュール                      ④障害福祉計画等の計画との関係 等                 </div>		
担当課・担当名	障害者支援課 地域支援・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4611

平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都府手話言語条例（仮称）構想策定費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 京都府手話言語条例（仮称）に係る構想を策定する</p> <p><b>2 事業内容</b> 当事者団体や支援者団体等で構成する協議会を設置し、条例に係る構想策定を実施</p> <p>（協議会の構成） 学識経験者、当事者団体、支援者団体、事業体、行政 等</p>		
担当課・担当名	障害者支援課 地域支援・企画担当	課・担当電話番号	075-414-4611

平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	コミュニケーション支援アプリ導入事業費		
予算額	4,600千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府民に対する窓口対応や聴覚障害のある職員が所属する職場に音声認識アプリを導入する</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>聴覚障害のある方等への情報・コミュニケーションの手段として、音声認識アプリを導入し、府民サービスの更なる向上及び民間のロールモデルとして、聴覚障害のある職員が働きやすく、働きがいのある府庁を実現する</p>		
担当課・担当名	障害者支援課 地域支援・企画担当	課・担当電話番号	075-414-4611

# 平成29年度当初予算案主要事項説明

府 民 生 活 部  
 文 化 交 流 部  
 健 康 福 祉 部  
 建 設 交 通 部  
 教 育 委 員 会

事業名	少子化対策総合戦略事業費		
予算額	13,905,314千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>「少子化対策条例」及び「子育て支援条例」に基づき、次代の社会を担う子どもや若者が、結婚や子育てに夢を持ち、家庭を築き、子どもを生み育てる希望が叶う社会の実現に向け、社会全体で一丸となり、抜本的・総合的な少子化対策の推進を図る。</p> <p><b>2 主な事業の内容</b></p> <p>■ 子育てピアサポート事業 <span style="float: right;">64,000千円【18-(1)】</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子育て支援団体の育成支援</li> <li>・ 子どもを育む文化創造府民運動</li> <li>・ 子育てピアサポーターの養成</li> <li>・ 「きょうと子育てピアサポートセンター」の運営等</li> <li>・ 妊産婦向け専用相談窓口の運営</li> </ul> <p>■ 保育人材等総合確保事業 <span style="float: right;">87,528千円【18-(2)】</span></p> <p><b>新</b> 保育人材確保・養成対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育士修学資金の貸付等</li> <li>・ 京都府保育士・保育所マッチング支援センターの運営</li> <li>・ 子育ての達人・子育て支援員等の養成</li> </ul> <p>■ 「家計にやさしい」子育てあんしん京都事業 <span style="float: right;">4,211,587千円【18-(3)】</span></p> <p><b>新</b> 結婚・子育て応援住宅総合支援</p> <p><b>新</b> 子育て世帯向け府営住宅の供給</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京の子育て応援総合融資</li> <li>・ 京都子育て支援医療助成</li> <li>・ 第3子以降保育料無償化</li> <li>・ 不妊治療や不育症治療を受けるための経済的負担の軽減</li> </ul> <p>■ 子ども・子育て基盤整備事業 <span style="float: right;">2,018,812千円【18-(4)】</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市町村が実施する子育て支援事業への助成</li> <li>・ 病児保育、放課後児童クラブの整備</li> </ul>		
担当課・担当名	府民力推進課 男女共同参画課 文教課 医療保険政策課 少子化対策課 子育て政策課 住宅課 学校教育課	地域力再生担当 企画・推進担当 幼稚園・専修学校担当 あんしん医療推進担当 少子化対策担当 母子保健・子育て支援担当 整備担当 管理担当 企画振興担当	担当課・担当 電話番号  075-414-4452 075-414-4291 075-414-4518 075-414-4576 075-414-4602 075-414-4727 075-414-5363 075-414-5366 075-414-5832



平成29年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部  
健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (子育てピアサポート事業費)</p>																				
予算額	64,000千円	新規・継続の別	継続																		
<p>事業内容</p> <p>〔 目的 対象 方法等 〕</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>妊娠から子育てまで切れ目のない支援を社会全体で進めるため、市町村の「子育て世代包括支援センター（愛称：子育てピア）」の支援等を実施する「きょうと子育てピアサポートセンター」を中核として、子育て家庭を支援する市町村、NPO、企業等とのネットワークを活かしたオール京都体制の子育て支援を展開</p> <p>2 事業概要 <span style="float: right;">(単位：千円)</span></p> <table border="1" data-bbox="379 1025 1457 1738"> <thead> <tr> <th data-bbox="379 1025 603 1077">事業名</th> <th data-bbox="609 1025 1310 1077">内 容</th> <th data-bbox="1316 1025 1457 1077">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="379 1086 603 1227">子育て支援団体育成支援事業</td> <td data-bbox="609 1086 1310 1227"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のNPO等子育て支援団体の認証及び活動支援を行う「オール京都子育て支援事業」<sup>(④)</sup></li> <li>・地域力再生や女性活躍推進における子育て支援活動<sup>(①、②)</sup></li> </ul> </td> <td data-bbox="1316 1086 1457 1227"> <p style="text-align: center;">11,300</p> <hr style="border: 0.5px dashed black;"/> <p style="text-align: center;">25,000</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1236 603 1350">子どもを育む文化創造事業<sup>(③)</sup></td> <td data-bbox="609 1236 1310 1350"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都府少子化対策府民会議」の運営、府民参加型キャンペーンの実施</li> <li>・「きょうと育児の日」の普及など府民運動の展開</li> </ul> </td> <td data-bbox="1316 1236 1457 1350">7,500</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1359 603 1473">子育てピアサポーター養成事業<sup>(④)</sup></td> <td data-bbox="609 1359 1310 1473"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊産婦や家族の状況に応じた支援を行う「産前・産後ケア専門員」と「産前・産後訪問支援員」の養成や乳幼児健診従事者の研修を実施</li> </ul> </td> <td data-bbox="1316 1359 1457 1473">8,500</td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1482 603 1632">きょうと子育てピアサポートセンター事業<sup>(④)</sup></td> <td data-bbox="609 1482 1310 1632"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てピアの活動支援をはじめ、妊娠・出産に関する様々な悩みや不安に応えるための専用相談等を行う「きょうと子育てピアサポートセンター」の運営</li> </ul> </td> <td data-bbox="1316 1482 1457 1632">11,700</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="379 1641 1310 1738" style="text-align: center;">計</td> <td data-bbox="1316 1641 1457 1738" style="text-align: center;">64,000</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	内 容	予算額	子育て支援団体育成支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のNPO等子育て支援団体の認証及び活動支援を行う「オール京都子育て支援事業」<sup>(④)</sup></li> <li>・地域力再生や女性活躍推進における子育て支援活動<sup>(①、②)</sup></li> </ul>	<p style="text-align: center;">11,300</p> <hr style="border: 0.5px dashed black;"/> <p style="text-align: center;">25,000</p>	子どもを育む文化創造事業 <sup>(③)</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都府少子化対策府民会議」の運営、府民参加型キャンペーンの実施</li> <li>・「きょうと育児の日」の普及など府民運動の展開</li> </ul>	7,500	子育てピアサポーター養成事業 <sup>(④)</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊産婦や家族の状況に応じた支援を行う「産前・産後ケア専門員」と「産前・産後訪問支援員」の養成や乳幼児健診従事者の研修を実施</li> </ul>	8,500	きょうと子育てピアサポートセンター事業 <sup>(④)</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てピアの活動支援をはじめ、妊娠・出産に関する様々な悩みや不安に応えるための専用相談等を行う「きょうと子育てピアサポートセンター」の運営</li> </ul>	11,700	計		64,000
事業名	内 容	予算額																			
子育て支援団体育成支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のNPO等子育て支援団体の認証及び活動支援を行う「オール京都子育て支援事業」<sup>(④)</sup></li> <li>・地域力再生や女性活躍推進における子育て支援活動<sup>(①、②)</sup></li> </ul>	<p style="text-align: center;">11,300</p> <hr style="border: 0.5px dashed black;"/> <p style="text-align: center;">25,000</p>																			
子どもを育む文化創造事業 <sup>(③)</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都府少子化対策府民会議」の運営、府民参加型キャンペーンの実施</li> <li>・「きょうと育児の日」の普及など府民運動の展開</li> </ul>	7,500																			
子育てピアサポーター養成事業 <sup>(④)</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊産婦や家族の状況に応じた支援を行う「産前・産後ケア専門員」と「産前・産後訪問支援員」の養成や乳幼児健診従事者の研修を実施</li> </ul>	8,500																			
きょうと子育てピアサポートセンター事業 <sup>(④)</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てピアの活動支援をはじめ、妊娠・出産に関する様々な悩みや不安に応えるための専用相談等を行う「きょうと子育てピアサポートセンター」の運営</li> </ul>	11,700																			
計		64,000																			
担当課・担当名	<table border="0"> <tr> <td>①府民力推進課</td> <td>地域力再生担当</td> </tr> <tr> <td>②男女共同参画課</td> <td>企画・推進担当</td> </tr> <tr> <td>③少子化対策課</td> <td>少子化対策担当</td> </tr> <tr> <td>④子育て政策課</td> <td>母子保健・子育て支援担当</td> </tr> </table>	①府民力推進課	地域力再生担当	②男女共同参画課	企画・推進担当	③少子化対策課	少子化対策担当	④子育て政策課	母子保健・子育て支援担当	課・担当 電話番号	<p>075-414-4452</p> <p>075-414-4291</p> <p>075-414-4602</p> <p>075-692-3443</p>										
①府民力推進課	地域力再生担当																				
②男女共同参画課	企画・推進担当																				
③少子化対策課	少子化対策担当																				
④子育て政策課	母子保健・子育て支援担当																				

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	少子化対策総合戦略事業費 (保育人材等総合確保事業費)		
予算額	87,528千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 概 要 多様な保育現場の状況に応じ、京都式キャリアパスの構築や保育士の修学資金等貸付事業、保育人材マッチング支援センターの運営等を行うことにより、保育の担い手となる保育士等の養成、確保、定着、資質の向上につなげる。		
	2 事業概要 (単位：千円)		
	事業名	内 容	予算額
	保育人材確保・養成対策事業 <sup>新</sup>	府市連携・保育団体等との協働により、保育人材の確保・養成に向けた対策を新たに実施	26,000
	働き続けられる保育職場づくり事業	・職位や役割、昇進に必要な研修・資格等を盛り込んだ、京都式キャリアパスを構築 ・保育士に対し研修ハンドブックを配付するとともに、積極的に研修受講を勧める園に対しては費用の一部を補助 ・キャリアパス導入や事故防止に関するアドバイザーを各園へ派遣し、職場環境改善	12,000
	保育士への就職推進事業	・養成校が在学生に行う就職促進のための講座等の経費の一部を補助 ・保育士試験合格者に対し、保育実習の機会の提供等を実施	13,000
	保育の魅力発信キャンペーン事業	・保育団体等と合同で、学生や潜在保育士等に向けて保育の魅力を発信するキャンペーンを実施	1,000
	保育士修学資金貸付等事業	保育士資格取得のための修学資金、潜在保育士の再就職時の就職準備金等を貸付	29,828
	保育士・保育所マッチング支援事業	保育人材マッチング支援センターにより、保育士の就職や定着等を支援	15,200
	子育ての達人・子育て支援員等養成事業	高齢者等が経験や知識を活かして身近な子育て支援の場等で活躍する「子育ての達人」や、小規模保育や放課後児童クラブ等に従事する「子育て支援員」の養成等	16,500
計		87,528	
担当課・担当名	子育て政策課 母子保健・子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4591

平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部  
建設交通部

事業名	<p>少子化対策総合戦略事業費 （「家計にやさしい」子育てあんしん京都事業費）</p>		
予算額	4,211,587千円	新規・継続の別	一部新規
<p>事業内容</p> <p>（目的 対象 方法等）</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>新婚・子育て世帯の経済的負担を軽減するため、結婚・子育て応援総合支援や子育て総合融資事業、多子世帯への支援などを重点的に行うとともに、安心して子育て・不妊治療のできる環境づくりを促進</p>		
	<p>2 事業概要 (単位：千円)</p>		
	事業名	内 容	予算額
	結婚・子育て応援住宅総合支援事業費(②)	新婚世帯、子育て（多子・三世帯）世帯に対して生活に必要な不可欠である住宅確保支援を実施し、経済的負担を軽減【新規】	200,000
	子育て世帯居住支援事業費(④)	府営住宅において、大規模住戸に住む単身者等の住替え促進により子育て世帯向け住戸を供給	2,000
	子育て支援住宅整備事業費(④)	府営住宅において、既存空家のLDK化等の改修を行い、子育て専用住戸（期限付き住戸）として供給【新規】	20,000
	京の子育て応援総合融資事業費(②)	子育て世帯の経済的負担感を緩和するため、金融機関と協働した総合的な子育て等の融資を実施	1,000,000
	京都子育て支援医療助成費(再掲)(①)	市町村が実施する京都子育て支援医療費助成事業に対する助成	2,001,377
	第3子以降保育料無償化事業費(②)	市町村が実施する3人目以降の幼稚園や保育園における保育料無償化事業に対する助成	700,000
	不妊治療給付等事業費(③)	不妊、不育症に悩む夫婦に対し、体外受精等の治療費を助成	288,210
計		4,211,587	
担当課・担当名	<p>①医療保険政策課 あんしん医療推進担当</p> <p>②少子化対策課 少子化対策担当</p> <p>③子育て政策課 母子保健・子育て支援担当</p> <p>④住宅課 整備担当 管理担当</p>	課・担当 電話番号	<p>075-414-4576</p> <p>075-414-4602</p> <p>075-414-4727</p> <p>075-414-5363</p> <p>075-414-5366</p>

平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費                  (「家計にやさしい」子育てあんしん京都事業費)                  (結婚・子育て応援住宅総合支援事業費)</p>																														
予算額	200,000千円	新規・継続の別	新規																												
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨                  新婚世帯、子育て（多子・三世帯）世帯に対し住宅確保に係る支援を実施し、経済的負担の軽減を図る。</p> <p>2 事業内容                  結婚から子育てまでの住宅確保に係る経費について総合的に支援</p> <p>○新婚世帯スタートアップ支援</p> <table border="1" data-bbox="416 1099 1426 1308"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象者</th> <th>補助対象</th> <th>補助上限額</th> <th>補助割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世帯所得340万円未満</td> <td rowspan="2">新婚</td> <td rowspan="2">新生活開始に係る新居住居費・引越費用等</td> <td>24万円/1世帯</td> <td>国3/4、府1/8、市町村1/8</td> </tr> <tr> <td>世帯所得340万円以上500万円未満</td> <td>18万円/1世帯</td> <td>府1/2、市町村1/2</td> </tr> </tbody> </table> <p>○多子世帯・三世帯同居等推進支援</p> <table border="1" data-bbox="424 1451 1426 1682"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象者</th> <th>補助対象</th> <th>補助上限額</th> <th>補助割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リフォーム支援</td> <td rowspan="3">多子 三世帯</td> <td>住宅リフォーム費用</td> <td>50万円</td> <td rowspan="3">府1/4、市町村1/4、本人1/2</td> </tr> <tr> <td>購入支援</td> <td rowspan="2">仲介手数料</td> <td>20万円</td> </tr> <tr> <td>賃貸支援</td> <td>2.5万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○制度スキーム                  市町村が実施する上記事業に対し、府が1/2負担</p>			区分	対象者	補助対象	補助上限額	補助割合	世帯所得340万円未満	新婚	新生活開始に係る新居住居費・引越費用等	24万円/1世帯	国3/4、府1/8、市町村1/8	世帯所得340万円以上500万円未満	18万円/1世帯	府1/2、市町村1/2	区分	対象者	補助対象	補助上限額	補助割合	リフォーム支援	多子 三世帯	住宅リフォーム費用	50万円	府1/4、市町村1/4、本人1/2	購入支援	仲介手数料	20万円	賃貸支援	2.5万円
区分	対象者	補助対象	補助上限額	補助割合																											
世帯所得340万円未満	新婚	新生活開始に係る新居住居費・引越費用等	24万円/1世帯	国3/4、府1/8、市町村1/8																											
世帯所得340万円以上500万円未満			18万円/1世帯	府1/2、市町村1/2																											
区分	対象者	補助対象	補助上限額	補助割合																											
リフォーム支援	多子 三世帯	住宅リフォーム費用	50万円	府1/4、市町村1/4、本人1/2																											
購入支援		仲介手数料	20万円																												
賃貸支援			2.5万円																												
担当課・担当名	少子化対策課 少子化対策担当	課・担当電話番号	075-414-4602																												

平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費                  (「家計にやさしい」子育てあんしん京都事業費)                  (京の子育て応援総合融資事業費)</p>												
予算額	1,000,000千円	新規・継続の別	継続										
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨                  子育てに係る費用全般を対象とした融資を金融機関と協働して実施(府は金融機関を預託方式により支援)し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。</p> <p>2 融資内容</p> <table border="1" data-bbox="406 1198 1436 1451"> <tr> <td>対象者</td> <td>子ども(概ね23歳未満)を育てている世帯</td> </tr> <tr> <td>使 途</td> <td>教育、住宅リフォーム等子育てに係る経費全般</td> </tr> <tr> <td>限度額</td> <td>200万円</td> </tr> <tr> <td>返済期間</td> <td>10年間~20年間</td> </tr> <tr> <td>金 利</td> <td>金融機関の通常金利より2%低利</td> </tr> </table>			対象者	子ども(概ね23歳未満)を育てている世帯	使 途	教育、住宅リフォーム等子育てに係る経費全般	限度額	200万円	返済期間	10年間~20年間	金 利	金融機関の通常金利より2%低利
対象者	子ども(概ね23歳未満)を育てている世帯												
使 途	教育、住宅リフォーム等子育てに係る経費全般												
限度額	200万円												
返済期間	10年間~20年間												
金 利	金融機関の通常金利より2%低利												
担当課・担当名	少子化対策課 少子化対策担当	課・担当電話番号	075-414-4602										

平成29年度 当初予算案主要事項説明

文化スポーツ部  
健康福祉部  
教育委員会

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費                  (「家計にやさしい」子育てあんしん京都事業費)                  (第3子以降保育料無償化事業費)</p>		
予算額	700,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨                  子育て世帯の経済的負担を軽減し、「2人目・3人目の壁」を突破するため、3人目以降の幼稚園や保育園における保育料を無償化する。</p> <p>2 事業内容                  市町村が実施する3人目以降の幼稚園、保育園、認定こども園及び地域型保育事業の保育料無償化事業に対し助成する。</p> <p>◇減 免 額：保育料全額免除（所得制限あり）                  ◇実施主体：市町村                  ◇負担割合：府、市町村1／2</p> <p>(参考) 国の多子世帯無償化制度について                  平成28年度から、年収約360万円未満の世帯では国制度で3人目以降の保育料を無償化（無償化による保育所運営費の府負担額：本事業費のうち、50,000千円）</p>		
担当課・担当名	少子化対策課 少子化対策担当 (文教課 幼稚園・専修学校担当) (学校教育課 企画振興担当)	課・担当電話番号	075-414-4602

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p align="center"><b>少子化対策総合戦略事業費</b>                  (「家計にやさしい」子育てあんしん京都事業費)                  (不妊治療給付等事業費)</p>																	
予算額	288,210千円	新規・継続の別	継続															
事業内容 (目的対象方法等)	<p>1 趣 旨                  不妊治療や不育症治療における経済的負担を軽減するため、治療に要する費用に対し助成を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>○不妊治療給付事業助成</p> <table border="1" data-bbox="430 1014 1436 1639"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>不妊治療等給付事業</th> <th>特定不妊治療助成事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象治療</td> <td>一般不妊治療(人工授精を含む)、不育症治療</td> <td>体外受精、顕微授精 (男性不妊治療を含む)</td> </tr> <tr> <td>給付上限</td> <td>自己負担額の1/2 一般：上限10万円/年 (保険適用のみは6万円/年) 不育：10万円/回</td> <td>15万円/回 初 回：30万円 男性不妊：20万円/回</td> </tr> <tr> <td>回数制限</td> <td>なし</td> <td>10回 (国制度の助成適用後、更に治療を重ねる場合に府が支援)</td> </tr> <tr> <td>所得制限</td> <td>なし</td> <td>夫婦合算730万円未満 (男性不妊は所得制限なし)</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	不妊治療等給付事業	特定不妊治療助成事業	対象治療	一般不妊治療(人工授精を含む)、不育症治療	体外受精、顕微授精 (男性不妊治療を含む)	給付上限	自己負担額の1/2 一般：上限10万円/年 (保険適用のみは6万円/年) 不育：10万円/回	15万円/回 初 回：30万円 男性不妊：20万円/回	回数制限	なし	10回 (国制度の助成適用後、更に治療を重ねる場合に府が支援)	所得制限	なし	夫婦合算730万円未満 (男性不妊は所得制限なし)
区 分	不妊治療等給付事業	特定不妊治療助成事業																
対象治療	一般不妊治療(人工授精を含む)、不育症治療	体外受精、顕微授精 (男性不妊治療を含む)																
給付上限	自己負担額の1/2 一般：上限10万円/年 (保険適用のみは6万円/年) 不育：10万円/回	15万円/回 初 回：30万円 男性不妊：20万円/回																
回数制限	なし	10回 (国制度の助成適用後、更に治療を重ねる場合に府が支援)																
所得制限	なし	夫婦合算730万円未満 (男性不妊は所得制限なし)																
担当課・担当名	子育て政策課 母子保健・子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4727															

平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;"><b>少子化対策総合戦略事業費 (子ども・子育て基盤整備事業費)</b></p>																				
予算額	2,018,812千円	新規・継続の別	継続																		
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 市町村が実施する子育て支援事業へ助成するとともに、病児保育や放課後児童クラブの整備など、「安心して子育てしながら働きたい」という思いに応える基盤整備の推進</p> <p><b>2 事業概要</b> (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>内 容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育や地域の子育て支援充実事業 (②)</td> <td>放課後児童クラブ、延長保育事業、乳児家庭全戸訪問事業、地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業等に助成</td> <td>1,794,297</td> </tr> <tr> <td>病児保育整備促進事業 (②)</td> <td>病児保育を実施するための施設整備や運営費を支援 (6市町で新たに実施)</td> <td>109,166</td> </tr> <tr> <td>放課後児童クラブ等整備事業 (②)</td> <td>放課後児童クラブ等の整備に対する助成 (20箇所、定員492人増)</td> <td>114,349</td> </tr> <tr> <td>事業所内保育所活用促進事業 (①)</td> <td>企業等に対して事業所内保育所の設置に係る説明会・相談会を実施</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td>2,018,812</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	内 容	予算額	保育や地域の子育て支援充実事業 (②)	放課後児童クラブ、延長保育事業、乳児家庭全戸訪問事業、地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業等に助成	1,794,297	病児保育整備促進事業 (②)	病児保育を実施するための施設整備や運営費を支援 (6市町で新たに実施)	109,166	放課後児童クラブ等整備事業 (②)	放課後児童クラブ等の整備に対する助成 (20箇所、定員492人増)	114,349	事業所内保育所活用促進事業 (①)	企業等に対して事業所内保育所の設置に係る説明会・相談会を実施	1,000	計		2,018,812
事業名	内 容	予算額																			
保育や地域の子育て支援充実事業 (②)	放課後児童クラブ、延長保育事業、乳児家庭全戸訪問事業、地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業等に助成	1,794,297																			
病児保育整備促進事業 (②)	病児保育を実施するための施設整備や運営費を支援 (6市町で新たに実施)	109,166																			
放課後児童クラブ等整備事業 (②)	放課後児童クラブ等の整備に対する助成 (20箇所、定員492人増)	114,349																			
事業所内保育所活用促進事業 (①)	企業等に対して事業所内保育所の設置に係る説明会・相談会を実施	1,000																			
計		2,018,812																			
目的 対象 方法等																					
担当課・担当名	①少子化対策課 少子化対策担当 ②子育て政策課 母子保健・子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4602 075-414-4591																		



平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費                  (「出会いが京都」きょうと婚活応援センター事業費)</p>		
予算額	42,100千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p style="font-size: 2em;">{</p> <p style="margin-left: 2em;">目的 対象 方法等</p> <p style="font-size: 2em;">}</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>婚活支援団体や婚活マスター、民間事業所等と連携し、結婚の希望を持ちながら一歩を踏み出せないでいる独身男女をワンストップで支援する拠点として「きょうと婚活応援センター」を運営する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 相談・助言</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 独身男女を対象とした相談・助言やセミナーの開催（府北部での取組を強化）</li> <li>・ ネットワーク会議加盟団体が実施する婚活取組へのアドバイザー派遣や婚活支援団体等との交流促進</li> <li>・ 独身の従業員が所属する企業間連携、交流の促進</li> </ul> <p>(2) 情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府内の各種婚活イベントや婚活支援団体、婚活マスター等の情報提供及び紹介の実施</li> </ul> <p>(3) 婚活支援団体及び婚活マスターの活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「きょうと婚活支援ネットワーク会議」加盟団体の発展拡大と『登録結婚支援団体』への登録の促進</li> <li>・ 婚活支援団体や出会い・結婚に関する個別相談に対応できる「京都府婚活マスター」活動支援及びネットワーク化を促進</li> </ul>		
担当課・担当名	少子化対策課 少子化対策担当	課・担当電話番号	075-414-4602

平成29年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (若者ライフデザイン・育児と仕事両立体験事業費)</p>		
予算額	4,500千円	新規・継続の別	一部新規
<p>事業内容</p> <p style="font-size: 2em;">{</p> <p style="margin-left: 2em;">目的 対象 方法等</p> <p style="font-size: 2em;">}</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>若者(大学生や企業の若手社員)が人生設計を考えるきっかけとして、ワークショップの開催や仕事と子育てを両立している家庭と交流し、体験的に学ぶ事業を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) ワークショップの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府が開発したプログラムと教材を活用した大学生や若手社員向けのワークショップを開催</li> <li>・各大学・企業で自身の取組としての実施を可能とするため、教材等の提供やワークショップ講師養成研修を実施</li> </ul> <p>(2) 仕事と育児の両立体験事業の実施 <b>新</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業等が実施するインターンシップの一環として、企業社員の共働き家庭宅で子どもとの触れ合い体験等のプログラムを実施し、取組内容をモデル事業として発信</li> </ul> <p>(3) ライフデザインラボ等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラムや次年度以降の効果的な取組について学識者等により検討する協議会(ライフデザインラボ)や学生による広報検討会議を開催</li> </ul>		
担当課・担当名	少子化対策課 少子化対策担当	課・担当電話番号	075-414-4602

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (学校と連携した妊娠・出産に関する啓発事業費)</p>		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>学校等と連携し、子どもが医学的知見に基づく妊娠及び出産に関する知識を学ぶことができる機会を提供し、正しい理解が進むことで、将来、子どもが真に望むライフデザインの実現に寄与する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 小中学生への教育・啓発 助産師が、子どもの発達段階に応じ、生命の誕生や体の発育等について講話を実施</p> <p>(2) 高校・大学生等への教育・啓発 産婦人科医師が、妊娠・出産に影響を与えること（日々の健康管理、食生活等）や妊娠・出産の適齢期について講話を実施</p>		
担当課・担当名	子育て政策課 母子保健・子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4727

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	在宅療養児支援連携事業費		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>超低体重出生児や医療的ケアを必要とする子どもと保護者が、安心して在宅で生活できるよう関係機関による人材育成や連携体制を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(1) 在宅療養等を支える人材の養成</p> <p>○ 地域で在宅療養を支える医療・福祉・保健等関係者に対する研修の実施</p> <p>(2) 地域の関係機関への連携支援</p> <p>○ 医療的ケアなどが必要な子どもへの関係機関による連携を支援</p> <p>&lt;関係機関&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     府保健所保健師、市町村保健師、かかりつけ医、訪問看護師                      医療機関の地域医療連携室職員、療育施設コーディネーター、                      障害児者相談支援専門員、短期入所施設児童指導員 など                 </div> </div>		
担当課・担当名	子育て政策課 母子保健・子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4727

# 平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費		
予算額	11,336千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 慢性疾病児が安心して生活ができるよう、地域の関係者による支援体制を整え、慢性疾病児と家族の負担軽減を図るとともに、児童の健全育成と自立を支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>I 長期療養児への支援</b></p> <p><b>1 自立支援の相談窓口の設置</b> 慢性疾病児の状況・希望等を踏まえ、自立等を支援する相談窓口の設置</p> <p><b>2 相互交流支援事業</b> 慢性疾病児が相互に交流することで、コミュニケーション能力の向上を図るなど、育ちと自立を促進</p> <p><b>3 学習支援</b> 子どもの希望を踏まえた長期入院中の学習の支援</p> <p><b>II 家族への支援</b></p> <p><b>1 相談指導事業</b></p> <p>(1) 療育相談指導 医療機関と連携し、府保健所において相談指導を実施</p> <p>(2) 巡回相談指導 専門医師等が、出張又は巡回して相談指導を実施</p> <p><b>2 ピアカウンセリング</b> ・保護者への助言・相談、交流を促進</p> <p><b>3 長期療養児家庭支援事業</b> 長期入院を必要とするこどもの保護者に対し、宿泊場所を提供し、宿泊代金の一部を助成</p> <p><b>III 地域支援体制づくり</b> <u>慢性疾病児童地域支援協議会の設置</u> 慢性疾病児童の支援内容等を、地域の関係者が協議する場を設置</p>		
担当課・担当名	子育て政策課 母子保健・子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4727

## 平成29年度当初予算案主要事項説明

府 民 生 活 部  
健 康 福 祉 部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		
予算額	15,374千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣旨・目的 家庭支援総合センター（配偶者暴力相談支援センター）を中心に市町村や関係機関の連携、協力のもと被害者の相談、保護、自立支援等を実施		
	2 内 容		
	区 分	内 容	所 管
	相 談 窓 口 (4,506千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ DV相談支援センターの運営（府南部・北部）</li> <li>▶ DV専用電話相談の実施</li> <li>▶ 夜間・休日相談の窓口設置</li> <li>▶ 婦人相談員の配置・研修（二次被害防止）</li> <li>▶ 市町村相談員等に対する研修</li> <li>▶ 法律相談窓口の設置</li> </ul>	家庭支援課
	専門的指導の確保 (3,000千円)	▶ 心理療法士によるカウンセリング	家庭支援課
	一 時 保 護 機 能 (4,849千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 一時保護委託先の確保</li> <li>▶ 保育士の配置</li> <li>▶ 同伴児童への学習支援</li> <li>▶ 民間シェルターと連携・協力した被害者支援</li> <li>▶ 同伴児童に対するオリエンテーションの実施</li> </ul>	家庭支援課
	被害者の自立支援 (2,234千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 自立支援グループワークの実施</li> <li>▶ 通訳の派遣（外国人被害者への対応）</li> <li>▶ 診断書料の給付（保護命令申立て、就職時の健康診断等）</li> <li>▶ 被害者の地域生活を支援する「地域生活サポーター」の養成・活用</li> </ul>	男女共同参画課 家庭支援課
	協 力 機 関 の 連 携 ・ 協 力 (143千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 配偶者等からの暴力に関するネットワーク京都会議の運営</li> <li>▶ 生活保護等の円滑な適用</li> <li>▶ DV相談支援センター機能の広報啓発</li> </ul>	男女共同参画課 家庭支援課
	啓 発 (642千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ DV啓発カードの作成・設置</li> <li>▶ 啓発講座</li> </ul>	男女共同参画課
	担当課・担当名	男女共同参画課 企画・推進担当 家庭支援課 家庭福祉担当	課・担当 電話番号

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	児童虐待総合対策事業費										
予算額	78,494千円	新規・継続の別	継続								
<p>事業内容</p> <p>目的 対象等</p> <p>方法</p>	<p>1 趣 旨 急増・困難化する児童虐待に迅速かつ的確に対応するため、関係機関と連携を図り、未然防止、早期発見・早期対応、再発防止に至るまで、一貫した施策を総合的に推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="437 736 1430 1850"> <tr> <td data-bbox="437 736 1139 1122"> <p>1 未然防止 (①、②) 36,424千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶医療機関連携や地域団体・民間NPO等の見守体制充実</li> <li>▶養育上課題のある児を対象とした健診、保護者へのカウンセリング等</li> <li>▶地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営(休日、夜間対応可) &lt;舞鶴学園・京都大和の家に付設&gt;</li> <li>▶虐待防止のための広報・啓発</li> </ul> </td> <td data-bbox="1139 736 1430 1122"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 1122 1139 1435"> <p>2 早期発見・早期対応 (②) 37,070千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶児童相談所において初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置</li> <li>▶児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修</li> <li>▶一時保護所入所児童の学習指導、保護をした乳児の入院付添い</li> <li>▶児童相談ITシステムの運営</li> </ul> </td> <td data-bbox="1139 1122 1430 1435"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 1435 1139 1597"> <p>3 再発防止 (②) 1,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶虐待を行った保護者へのカウンセリングを行う精神科医の配置</li> </ul> </td> <td data-bbox="1139 1435 1430 1597"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 1597 1139 1850"> <p>4 市町村支援・連携強化 (②) 3,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶虐待防止アドバイザー(虐待対応に係る専門家)の市町村派遣</li> <li>▶児童福祉の専門家を育成するための研修</li> <li>▶保護者面接・カウンセリング技術向上に係る事業</li> </ul> </td> <td data-bbox="1139 1597 1430 1850"></td> </tr> </table>			<p>1 未然防止 (①、②) 36,424千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶医療機関連携や地域団体・民間NPO等の見守体制充実</li> <li>▶養育上課題のある児を対象とした健診、保護者へのカウンセリング等</li> <li>▶地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営(休日、夜間対応可) &lt;舞鶴学園・京都大和の家に付設&gt;</li> <li>▶虐待防止のための広報・啓発</li> </ul>		<p>2 早期発見・早期対応 (②) 37,070千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶児童相談所において初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置</li> <li>▶児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修</li> <li>▶一時保護所入所児童の学習指導、保護をした乳児の入院付添い</li> <li>▶児童相談ITシステムの運営</li> </ul>		<p>3 再発防止 (②) 1,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶虐待を行った保護者へのカウンセリングを行う精神科医の配置</li> </ul>		<p>4 市町村支援・連携強化 (②) 3,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶虐待防止アドバイザー(虐待対応に係る専門家)の市町村派遣</li> <li>▶児童福祉の専門家を育成するための研修</li> <li>▶保護者面接・カウンセリング技術向上に係る事業</li> </ul>	
<p>1 未然防止 (①、②) 36,424千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶医療機関連携や地域団体・民間NPO等の見守体制充実</li> <li>▶養育上課題のある児を対象とした健診、保護者へのカウンセリング等</li> <li>▶地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営(休日、夜間対応可) &lt;舞鶴学園・京都大和の家に付設&gt;</li> <li>▶虐待防止のための広報・啓発</li> </ul>											
<p>2 早期発見・早期対応 (②) 37,070千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶児童相談所において初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置</li> <li>▶児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修</li> <li>▶一時保護所入所児童の学習指導、保護をした乳児の入院付添い</li> <li>▶児童相談ITシステムの運営</li> </ul>											
<p>3 再発防止 (②) 1,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶虐待を行った保護者へのカウンセリングを行う精神科医の配置</li> </ul>											
<p>4 市町村支援・連携強化 (②) 3,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶虐待防止アドバイザー(虐待対応に係る専門家)の市町村派遣</li> <li>▶児童福祉の専門家を育成するための研修</li> <li>▶保護者面接・カウンセリング技術向上に係る事業</li> </ul>											
担当課・担当名	<p>①子育て政策課 母子保健担当</p> <p>②家庭支援課 家庭福祉担当</p>	課・係 電話番号	<p>075-414-4591</p> <p>075-414-4582</p>								

# 平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	母子家庭等自立支援費																																
予算額	64,125千円	新規・継続の別	継続																														
事業内容  (目的対象方法等)	1 趣 旨 ひとり親家庭の母又は父に対し、安定した収入を得て自立した生活を送ることができるよう京都ジョブパーク等と連携して就労・生活支援を実施																																
	2 事業概要 (単位：千円)																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>                     高等職業訓練促進給付金事業等                       (拡)                 </td> <td>                     資格取得を目的に修学するひとり親家庭の親へ修学金等を支給する                      &lt;高等職業訓練促進給付金事業&gt;                      ・対象 資格取得養成機関の修学者                      ・支給単価 月額 100千円(課税世帯70.5千円)                      ・支給期間 修学期間のうち3年間                      &lt;自立支援教育訓練給付金&gt;                      ・対象 雇用保険受給資格ないひとり親                      ・支給金額 受講費用の6割(20万円)                      (H29:雇用保険受給資格のあるひとり親も対象)                 </td> <td>12,360</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭自立支援センター事業費</td> <td>ひとり親家庭の方に対してジョブパーク及びマザーズジョブカフェ等と連携した就労相談の実施等</td> <td>44,742</td> </tr> <tr> <td>相談等支援事業</td> <td>就業相談や就業支援のためのセミナー・講習会等の開催</td> <td></td> </tr> <tr> <td>就職支援保育サービス事業</td> <td>相談等支援事業等を実施する際に保育ルームを設置し、参加しやすい環境を整備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>就職活動支援事業</td> <td>ひとり親家庭の方が就業しやすい求人先の情報収集や求人要請の協力依頼等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>母子家庭の母の就労支援事業</td> <td>直ちに就労が困難な母子家庭の母に対する生活相談や就労訓練(体験)を実施</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭日常生活支援事業</td> <td>生活環境の激変や疾病等により日常生活に困難が生じたひとり親家庭に対し、家庭生活支援員を派遣</td> <td>3,901</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭生活支援・相談事業</td> <td>ひとり親家庭に対して生活支援講習会を開催したり、定期的集い相談し合う場を提供</td> <td>2,522</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭の学び直し支援</td> <td>中卒・高校中退のひとり親家庭の親とその子が高卒認定を受けるための学び直しを支援</td> <td>600</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	予算額	高等職業訓練促進給付金事業等  (拡)	資格取得を目的に修学するひとり親家庭の親へ修学金等を支給する <高等職業訓練促進給付金事業> ・対象 資格取得養成機関の修学者 ・支給単価 月額 100千円(課税世帯70.5千円) ・支給期間 修学期間のうち3年間 <自立支援教育訓練給付金> ・対象 雇用保険受給資格ないひとり親 ・支給金額 受講費用の6割(20万円) (H29:雇用保険受給資格のあるひとり親も対象)	12,360	ひとり親家庭自立支援センター事業費	ひとり親家庭の方に対してジョブパーク及びマザーズジョブカフェ等と連携した就労相談の実施等	44,742	相談等支援事業	就業相談や就業支援のためのセミナー・講習会等の開催		就職支援保育サービス事業	相談等支援事業等を実施する際に保育ルームを設置し、参加しやすい環境を整備		就職活動支援事業	ひとり親家庭の方が就業しやすい求人先の情報収集や求人要請の協力依頼等		母子家庭の母の就労支援事業	直ちに就労が困難な母子家庭の母に対する生活相談や就労訓練(体験)を実施		ひとり親家庭日常生活支援事業	生活環境の激変や疾病等により日常生活に困難が生じたひとり親家庭に対し、家庭生活支援員を派遣	3,901	ひとり親家庭生活支援・相談事業	ひとり親家庭に対して生活支援講習会を開催したり、定期的集い相談し合う場を提供	2,522	ひとり親家庭の学び直し支援	中卒・高校中退のひとり親家庭の親とその子が高卒認定を受けるための学び直しを支援	600	
	事業名	事業内容	予算額																														
	高等職業訓練促進給付金事業等  (拡)	資格取得を目的に修学するひとり親家庭の親へ修学金等を支給する <高等職業訓練促進給付金事業> ・対象 資格取得養成機関の修学者 ・支給単価 月額 100千円(課税世帯70.5千円) ・支給期間 修学期間のうち3年間 <自立支援教育訓練給付金> ・対象 雇用保険受給資格ないひとり親 ・支給金額 受講費用の6割(20万円) (H29:雇用保険受給資格のあるひとり親も対象)	12,360																														
	ひとり親家庭自立支援センター事業費	ひとり親家庭の方に対してジョブパーク及びマザーズジョブカフェ等と連携した就労相談の実施等	44,742																														
	相談等支援事業	就業相談や就業支援のためのセミナー・講習会等の開催																															
	就職支援保育サービス事業	相談等支援事業等を実施する際に保育ルームを設置し、参加しやすい環境を整備																															
	就職活動支援事業	ひとり親家庭の方が就業しやすい求人先の情報収集や求人要請の協力依頼等																															
	母子家庭の母の就労支援事業	直ちに就労が困難な母子家庭の母に対する生活相談や就労訓練(体験)を実施																															
ひとり親家庭日常生活支援事業	生活環境の激変や疾病等により日常生活に困難が生じたひとり親家庭に対し、家庭生活支援員を派遣	3,901																															
ひとり親家庭生活支援・相談事業	ひとり親家庭に対して生活支援講習会を開催したり、定期的集い相談し合う場を提供	2,522																															
ひとり親家庭の学び直し支援	中卒・高校中退のひとり親家庭の親とその子が高卒認定を受けるための学び直しを支援	600																															
担当課・担当名	家庭支援課 母子・父子担当	課・担当 電話番号	075-414-4585																														



平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター事業費		
予算額	18,414千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>行政、医療機関、弁護士会、民間団体等が連携し、性暴力被害者に対して被害直後から総合的な支援（医療、相談・カウンセリング等心理的支援、捜査関連の支援、法的支援等）を提供するワンストップ相談支援センター（京都SARA）を運営し、被害者の心身の負担軽減とその回復を図るとともに、被害の潜在化を防止し、性暴力のない社会づくりを目指す。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)センター運営 15,039千円                  ○ 相談対応支援員による相談や同行支援、中高、大学等への講演に係る報酬等</p> <p>(2)公費負担による経済的支援 1,572千円                  ○ 産婦人科等の受診における初診料、処置、検査及びカウンセリングに要する医療費を支援</p> <p>(3)相談対応支援員養成講座の開催 1,000千円                  ○ 心身共に大きなダメージを受けた被害者に寄り添い、被害直後の心身のケアや、医療・司法等関係機関の支援をコーディネートできる専門的な知識やスキルを有する支援員を養成</p> <p>(4)連携・検証会議の実施、広報啓発 803千円                  ○ 医療機関、警察、弁護士、カウンセラー、民間団体、行政等が一体となり、切れ目ない被害者への支援を行うためのネットワーク構築                  ○ リーフレット等により、中高、大学等を中心に啓発</p>		
担当課・担当名	家庭支援課 家庭福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4582

# 平成29年度当初予算案主要事項説明

文化スポーツ部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費			
予算額	2,448,049千円	新規・継続の別	一部新規	
事業内容	1 目的 すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう、施策を推進する。			
	2 内容 (単位:千円)			
	事項	内容	予算額	
	(1)「家庭の養育力」を高め、未来を守る			
	私立高等学校あんしん 修学支援事業(一部)	修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう修学費用負担を軽減	1,399,034	①
	母子父子寡婦福祉資金貸付金	母子父子寡婦世帯への経済的助成のための資金貸付を実施	444,617	②
	(2)「学校の教育力」で未来を守る			
	京都式「学力向上教育 サポーター」事業	・子どもの学習・生活支援プラットフォーム事業 ・京都式「効果のある学校」推進事業	156,742	⑤
	小学生個別補充学習 実施事業	・小学5年生段階の学習のつまづきを解消するため、 小学4、5年生に補充学習を実施	25,000	⑤
	府立高校「セカンドラ ニング教室」設置事業	高校中退等を防止するため、学力に課題のある生徒 を対象に個別指導を実施	1,000	⑥
少年非行防止対策事 業費	小中学生の暴力行為等問題行動の未然防止のため、「まなび・生活アドバイザー」を配置	13,347	④⑤	
いじめ防止対策推進 事業費	児童生徒等が抱える悩みを解決するため、スクール カウンセラーを配置	212,443	⑤⑥	
⑧ 学びと育ちを育てる保 幼小等連携推進事業	保幼小等の円滑な接続を図るため、小学校での体験 入学等や言葉の習得等に効果的な取組を実施	2,000	⑤	
目的				
対象				
方法等				

<p>事業内容</p> <p>目的</p> <p>対象</p> <p>方法等</p>	(3) 「地域力」で未来を守る				
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① ②	②	②	②
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① ②	②	②	②
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① ②	②	②	②
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① ②	②	②	②
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① ②	②	②	②
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① ②	②	②	②
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① ②	②	②	②
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① ②	②	②	②
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① ②	②	②	②
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① ②	②	②	②
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① ②	②	②	②
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① ②	②	②	②
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦	① ②	②	②	②
計			2,448,049		
担当課名 及び 電話番号	① 文教課 経営・教育支援担当 (075-414-4516) ② 家庭支援課 母子・父子担当 (075-414-4584) 家庭福祉担当 (075-414-4582) ③ 福祉・援護課 生活・就労一体型支援担当 (075-693-8243) ④ 教職員課 人事担当 (075-414-5799)	⑤ 学校教育課 指導第1担当 (075-414-5842) 指導第2担当 (075-414-5840) 人権教育室 (075-414-5822) ⑥ 高校教育課 指導第2担当 (075-414-5852) ⑦ 社会教育課 振興担当 (075-414-5884)			

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	歯と口の健康づくり事業費		
予算額	27,780千円	新規・継続	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨            京都府歯と口の健康づくり推進条例に基づき、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期などライフステージや環境に応じた歯と口の健康づくり対策を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) フッ素による子どものむし歯予防事業            市町村が行う幼児・小学生を対象とするフッ化物塗布・洗口事業への助成</p> <p>(2) 働き盛り歯周病予防啓発事業            事業主へのセミナー等歯科保健活動や事業所訪問歯科健診・保健指導の実施</p> <p>(3) 障害者等歯科健診・指導事業            障害者及び要介護高齢者等の歯周疾患予防や改善のための健診・保健指導の実施</p> <p>(4) 歯科検診推進事業            ICTを用いた成人歯科健康診査「生活歯援<sup>しえん</sup>プログラム」の実施</p> <p>(5) 在宅要介護者口腔支援体制整備事業            ・訪問歯科診療に対応できる人材の養成            ・多職種との連携を構築し、訪問歯科診療体制整備を推進</p>		
担当課・担当名	健康対策課 健康づくり・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4742

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	難病対策総合推進事業費			
予算額	4,046,404千円	新規・継続の別	拡充	
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	1 趣 旨 難病医療費助成制度の運営をはじめ、難病医療提供体制の整備、難病患者の療養生活支援、多領域の難病に対応できる相談支援体制の強化を推進			
	2 事業概要  (単位：千円)			
	区分	事業	内容	予算額
	医療費助成制度の運営	難病医療費助成制度の運営	○指定難病についての治療研究事業を推進、指定難病患者の医療費負担を軽減	3,885,859
	医療体制整備	重症難病患者拠点・協力病院の設備整備の推進	○重症難病患者の受入体制の整備に向けて拠点病院・協力病院の設備整備を推進	27,220
		難病医療提供体制の整備推進	○難病患者の療養生活を支える医療人材の育成を推進	8,665
	療養生活支援	在宅難病患者に対する療養支援の推進	○難病対策地域協議会の設置、地域支援コーディネーター等による包括的な療養支援を推進	19,906
		在宅重症難病患者に対する支援	○療養生活用機器の貸出や入院受入体制の整備など、在宅療養中の重症難病患者に対する療養支援を推進 ○在宅重症難病患者の支援を行う介護・福祉人材の育成を推進	35,460
		難病患者団体の活動の推進	○患者団体への支援を通じ、難病患者の連携と交流を促進	1,350
	難病対策特別強化事業  【拡充】	難病相談・支援センター機能拡充	○各種手続の個別説明や関係機関へつなぐ支援を実施	18,783
新制度移行円滑化体制強化		○新基準による申請手続にスムーズに対応するため、審査人員体制を倍増し、制度移行を円滑に実施	49,161	
担当課・担当名	健康対策課 疾病対策担当	課・担当電話番号	075-414-4736	

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費			
予算額	367,976千円	新規・継続	一部新規	
事業内容  (目的対象方法等)	1 趣 旨 京都府がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上をはじめ、がん教育の推進、相談支援の強化、がん医療提供体制の充実など、総合的ながん対策を推進			
	2 事業概要 (単位：千円)			
	区分	事業	内 容	予算額
	予防	新胃がん予防ピロリ菌の根絶	○ピロリ菌検査及び除菌治療費を助成	25,500
		がん予防の推進	○各保健所において府民参加型の予防事業を実施	1,500
		受動喫煙防止対策の推進	○受動喫煙防止憲章による府民運動を展開	500
		がん教育の推進	○がん経験者等によるがん教育・啓発、がん検診等に積極的な企業を認証	10,000
		がん検診推進の加速化	○がん検診商業施設活用モデル事業、胃内視鏡検診体制整備や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進	10,000
	早期発見	100万人がん検診啓発の推進	○NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発を実施	12,000
	治療水準の向上	最先端陽子線治療体制の構築	○府立医大における陽子線治療に係る人材の育成	52,725
		がん診療連携拠点病院機能強化	○拠点病院等におけるがん対策の取組強化に対する助成	144,150
		新丹後医療圏がん診療体制整備	○丹後医療圏に放射線治療機器等を備えたがん診療棟を整備	31,000
		緩和ケア人材の育成	○緩和ケアチームリーダー人材の育成	9,550
		在宅がん医療の推進	○地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修制度の導入と連携体制の構築	10,000
	相談支援	がん登録の推進	○がん登録により罹患率等の分析を実施	27,600
総合相談窓口の運営		○がん総合相談窓口を運営し、がん患者支援を充実	26,951	
推進体制	新小児・AYA世代がん患者の支援	○小児・AYA世代がん患者の生殖機能温存に係る卵子等採取・保存に係る経費の助成等	5,000	
	がん対策推進府民会議の運営等	○がん対策推進府民会議の運営	1,500	
担当課・担当名	健康対策課 健康づくり・企画担当 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4724 075-414-4739	

# 平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	新型インフルエンザ対策費		
予算額	181,462千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>新型インフルエンザ等が発生した場合に、感染拡大を可能な限り抑制し、府民の生命及び健康を保護するとともに、生活及び経済に及ぼす影響を最小にするため、必要な対策を講じる</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 新型インフルエンザ等の感染拡大を防止するため、医療体制の確保、ウイルス検査体制の整備、充実等を図る</p> <p>(2) 新型インフルエンザ等発生時に、医療関係をはじめ、社会機能の維持に関わる業務等を継続できるように、当該業務の従事者にワクチンを先行接種するための登録等を行う</p> <p>(3) 備蓄している抗インフルエンザウイルス薬を更新する</p>		
担当課・担当名	健康対策課 感染症対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4734

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	肝炎対策費		
予算額	389,134千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ウイルス性肝炎（B型・C型）を早期に発見するため、検査体制を強化</li> <li>○ ウイルス性肝炎治療に効果が高いインターフェロンフリー及びインターフェロン治療等に係る医療費を助成することにより、早期治療、肝がんを予防</li> </ul> <p>2 事業概要</p> <p><u>（1）肝炎医療費助成事業（367,624千円）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ B型及びC型ウイルス肝炎のインターフェロンフリー及びインターフェロン治療等に係る医療費の助成</li> </ul> <p><u>（2）ウイルス性肝炎患者の重症化予防推進事業（3,078千円）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 肝炎ウイルス検査陽性者に対する受診勧奨、初回精密検査費用等の助成</li> </ul> <p><u>（3）肝炎検査（9,857千円）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保健所、医療機関における肝炎無料検査の実施や、職域における肝炎ウイルス検査の促進</li> </ul> <p><u>（4）肝疾患相談センターの運営（8,000千円）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 肝炎に関する相談支援体制の充実</li> </ul> <p><u>（5）肝炎対策協議会の開催及び普及啓発事業（575千円）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 肝炎対策の充実に係る協議会の開催及び肝炎検査・治療に係る普及啓発の実施</li> </ul>		
担当課・担当名	健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4739



平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<b>風しん予防対策費</b>																							
予算額	17,650千円	新規・継続の別	継続																					
事業内容  〔 目的 対象 方法 等 〕	<p><b>1. 趣 旨</b></p> <p>風しんの抗体検査を実施するとともに、抗体価の低い者に対し、市町村が実施する風しん予防接種助成事業に対して補助する。</p> <p><b>2. 事業概要</b></p> <table border="1" data-bbox="384 972 1385 1608"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>抗体検査</th> <th>予防接種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施主体</td> <td>京都府 (京都市域の抗体検査は京都市が実施)</td> <td>市町村 (府が接種費助成)</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>委託医療機関及び府保健所</td> <td>委託医療機関</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>妊娠を希望する女性及びその配偶者等</td> <td>抗体価の低い者</td> </tr> <tr> <td>自己負担</td> <td>無料</td> <td>3,000円程度 (市町村ごとに設定)</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>6,100千円</td> <td>11,550千円 ※府補助</td> </tr> <tr> <td>負担割合</td> <td>国1/2 : 府1/2</td> <td>概ね府1/3 : 市町村1/3 : 本人1/3</td> </tr> </tbody> </table>			区分	抗体検査	予防接種	実施主体	京都府 (京都市域の抗体検査は京都市が実施)	市町村 (府が接種費助成)	実施場所	委託医療機関及び府保健所	委託医療機関	対象者	妊娠を希望する女性及びその配偶者等	抗体価の低い者	自己負担	無料	3,000円程度 (市町村ごとに設定)	事業費	6,100千円	11,550千円 ※府補助	負担割合	国1/2 : 府1/2	概ね府1/3 : 市町村1/3 : 本人1/3
	区分	抗体検査	予防接種																					
実施主体	京都府 (京都市域の抗体検査は京都市が実施)	市町村 (府が接種費助成)																						
実施場所	委託医療機関及び府保健所	委託医療機関																						
対象者	妊娠を希望する女性及びその配偶者等	抗体価の低い者																						
自己負担	無料	3,000円程度 (市町村ごとに設定)																						
事業費	6,100千円	11,550千円 ※府補助																						
負担割合	国1/2 : 府1/2	概ね府1/3 : 市町村1/3 : 本人1/3																						
担当課・担当名	健康対策課 感染症対策担当	課・担当電話番号	075-414-4734																					

# 平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	救急医療対策費																										
予算額	1,056,073千円	新規・継続の別	継続																								
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 府内の救急医療体制の確保を図る。 2 事業概要 (単位：千円)																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>内 容</th> <th>事 業 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救命救急センター運営助成費</td> <td>24時間体制で府内全域を対象とした重篤患者への迅速な対応ができるよう、救命救急センター運営経費に対して助成</td> <td>347,962</td> </tr> <tr> <td>小児救急医療提供体制整備事業費</td> <td>休日・夜間の小児診療体制の整備に対する補助</td> <td>105,000</td> </tr> <tr> <td>救急医療提供体制整備促進事業費</td> <td>救急医療について専門性の高い医師や看護師、救急救命士の養成に対する補助</td> <td>22,402</td> </tr> <tr> <td>精神科救急医療連携強化事業費(※)</td> <td>一般救急病院と精神科病院の連携を促進し、身体疾患を合併する精神疾患患者に医療を提供する仕組みを構築</td> <td>21,230</td> </tr> <tr> <td>救急医療情報システム運営費</td> <td>医療機関から救急・災害の医療確保に必要な情報を収集し、消防・医療機関、府民へ提供</td> <td>106,696</td> </tr> <tr> <td>精神科救急医療システム運営費(※)</td> <td>休日・夜間等に緊急医療を必要とする精神障害者のために、精神科救急医療体制を確保</td> <td>152,783</td> </tr> <tr> <td>救急告示病院等運転資金貸付金</td> <td>府内中小規模の救急告示病院等の運営に必要な資金を融資</td> <td>300,000</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	事 業 費	救命救急センター運営助成費	24時間体制で府内全域を対象とした重篤患者への迅速な対応ができるよう、救命救急センター運営経費に対して助成	347,962	小児救急医療提供体制整備事業費	休日・夜間の小児診療体制の整備に対する補助	105,000	救急医療提供体制整備促進事業費	救急医療について専門性の高い医師や看護師、救急救命士の養成に対する補助	22,402	精神科救急医療連携強化事業費(※)	一般救急病院と精神科病院の連携を促進し、身体疾患を合併する精神疾患患者に医療を提供する仕組みを構築	21,230	救急医療情報システム運営費	医療機関から救急・災害の医療確保に必要な情報を収集し、消防・医療機関、府民へ提供	106,696	精神科救急医療システム運営費(※)	休日・夜間等に緊急医療を必要とする精神障害者のために、精神科救急医療体制を確保	152,783	救急告示病院等運転資金貸付金	府内中小規模の救急告示病院等の運営に必要な資金を融資	300,000
	事 項	内 容	事 業 費																								
	救命救急センター運営助成費	24時間体制で府内全域を対象とした重篤患者への迅速な対応ができるよう、救命救急センター運営経費に対して助成	347,962																								
	小児救急医療提供体制整備事業費	休日・夜間の小児診療体制の整備に対する補助	105,000																								
	救急医療提供体制整備促進事業費	救急医療について専門性の高い医師や看護師、救急救命士の養成に対する補助	22,402																								
	精神科救急医療連携強化事業費(※)	一般救急病院と精神科病院の連携を促進し、身体疾患を合併する精神疾患患者に医療を提供する仕組みを構築	21,230																								
	救急医療情報システム運営費	医療機関から救急・災害の医療確保に必要な情報を収集し、消防・医療機関、府民へ提供	106,696																								
	精神科救急医療システム運営費(※)	休日・夜間等に緊急医療を必要とする精神障害者のために、精神科救急医療体制を確保	152,783																								
	救急告示病院等運転資金貸付金	府内中小規模の救急告示病院等の運営に必要な資金を融資	300,000																								
担当課・担当名	障害者支援課 医療課	認定・精神担当(※) 地域医療担当	課・担当 電話番号 075-414-4732 075-414-4744																								

# 平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	周産期医療提供体制整備事業費		
予算額	221,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>周産期医療提供体制確保のため、M F I C U（母体・胎児集中治療室）を府立医科大学附属病院に新たに整備し、医療体制の強化・充実及び医療従事者の人材育成を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>M F I C U 3床の整備に係る経費に対し助成（平成30年度供用開始予定）</p>		
担当課名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744

平成29年度当初予算案主要事項説明

文化スポーツ部  
健康福祉部

事業名	総合医師確保対策費		
予算額	1,277,029千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 医師の確保が困難な地域等における医療体制を確保するため、「京都府地域医療支援センター（KMCC）」を活用し、オール京都体制で、総合的な医師確保対策の充実・強化を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>◎ オール京都体制での医師確保 934,770千円</p> <p>(1) 地域医療支援センターの運営 (33,332千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 大学、医療機関、医療関係団体等と連携したキャリア形成支援</li> <li>▷ 京都式キャリアパスを通じた医師確保</li> </ul> <p>(2) 中堅医師の確保 (63,980千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 地域医療従事医師に対する研修・研究支援</li> <li>▷ 「特命病院助教」の設置〈医科大学〉(※)</li> </ul> <p>(3) 指導医の確保 (90,631千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 指導医の派遣経費を派遣元病院に対して補助</li> <li>▷ 医師確保助教枠の設置〈医科大学〉(※)</li> </ul> <p>(4) 若手医師の確保 (746,827千円)〈医科大学〉(※)</p> <p>◎ 地域医療を担う若手医師の育成 152,852千円</p> <p>(1) 北部勤務医師の府内医科大学院学費免除制度 (12,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 北部勤務後に医療技術向上のため大学院入学時に学費を免除</li> </ul> <p>(2) 新地域医療人材育成事業 (1,424千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 地域で勤務する社会人大学院生を確保するため学費を支援</li> </ul> <p>(3) 地域医療体験プログラムの推進 (8,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 府内医学生等の臨床現場における体験学習の推進</li> </ul> <p>(4) 地域医療確保奨学金制度 (93,600千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 地域医療を担う若手医師を育成するための奨学金の貸与</li> </ul> <p>(5) 小児整形外科専門医育成 (37,328千円)〈医科大学〉(※)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 小児整形外科医を養成するシステムの構築</li> </ul> <p>◎ 地域における人材育成及び産科医療の確保 189,407千円</p> <p>(1) 充実女性医師等就労支援 (90,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 女性医師等の勤務環境改善等に対する支援</li> </ul> <p>(2) 北部地域医療人材育成 (11,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 北部地域において魅力ある研修・研究環境を整備し、地域医療を志す優秀な若手医師を確保・育成</li> </ul> <p>(3) 産科医等確保支援 (87,907千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▷ 地域の産科医等の確保に対する支援</li> </ul>		
担当課名	大学政策課 大学政策担当(※) 医療課 地域医療担当 医療人材確保担当	課・担当 電話番号	075-414-4526 075-414-4744 075-414-4716

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	多職種地域連携強化事業費		
予算額	109,065千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>（目的 対象 方法等）</p>	<p>1 趣 旨 在宅医療の充実に向けて、多職種の連携に重点化した研修等を実施する団体に対する助成</p> <p>2 事業内容 多職種連携推進のための以下の事業について助成</p> <p>○ 在宅医療連携強化事業 (103,500千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ かかりつけ医普及事業</li> <li>・ 在宅拠点整備事業</li> <li>・ 地域医療情報収集・分析等事業</li> <li>・ 在宅医療・介護連携体制支援事業</li> </ul> <p>○ 在宅歯科医療連携強化事業 (5,565千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医科歯科連携人材育成事業</li> <li>・ 要介護者食支援事業</li> <li>・ 障害者歯科医療連携推進事業</li> </ul> <p>3 補助対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府医師会</li> <li>・ 府歯科医師会</li> <li>・ 京都私立病院協会</li> </ul>		
担当課・担当名	医療課 医務・看護担当	課・担当電話番号	075-414-4749

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	医療勤務環境改善総合支援事業費					
予算額	106,442千円	新規・継続の別	継続			
<p>事業内容</p> <table border="1" data-bbox="188 1182 335 1339"> <tr> <td>目的</td> </tr> <tr> <td>対象</td> </tr> <tr> <td>方法等</td> </tr> </table>	目的	対象	方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>ワークライフバランスなど幅広い観点を視野に入れた勤務環境改善等を実施する団体に対する助成</p> <p>2 事業内容</p> <p>医療従事者の確保・育成及び勤務環境改善を実施する以下の事業について助成する。</p> <p>(1) 医療従事者離職防止・資質向上研修事業 (33,472千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問看護の促進、人材育成研修事業</li> <li>・在宅医療各種団体研修等事業</li> <li>・理学療法士、作業療法士技術向上、育成事業</li> </ul> <p>(2) 医療従事者確保推進事業 (72,970千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療勤務環境改善支援センター運営事業</li> <li>・勤務環境改善意識向上推進事業</li> <li>・勤務環境改善体制整備事業</li> </ul> <p>3 補助対象者</p> <p>府歯科医師会、京都私立病院協会、府病院協会、府看護協会、府訪問看護ステーション協議会、府薬剤師会、府理学療法士会、府作業療法士会、府柔道整復師会</p>		
目的						
対象						
方法等						
担当課名	医療課 医療人材確保担当	課・担当 電話番号	075-414-4716			

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	在宅医療推進基盤整備事業費					
予算額	202,600千円	新規・継続の別	継続			
<p>事業内容</p> <table border="1" data-bbox="188 1198 336 1368"> <tr><td>目的</td></tr> <tr><td>対象</td></tr> <tr><td>方法等</td></tr> </table>	目的	対象	方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>在宅医療を担う医療機関に対し、より質の高い在宅医療を提供するために必要な医療機器の整備を行い、在宅医療の推進を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 在宅医療を提供するために必要な医療機器の整備 (180,000千円)          &lt;補助基準&gt;</p> <p>① 基準額 : 1箇所当たり3,000千円          ② 補助率 : 2分の1</p> <p>(2) 訪問看護ステーション支援 (12,600千円)          訪問看護ステーションの新規開設に伴う新規雇用や既存事業所の増員による訪問車両の新規購入を支援          ・補助率 : 2分の1</p> <p>(3) 在宅医療提供体制パワーアップ事業 (10,000千円)          地域特性に応じた在宅医療を推進するための拠点づくり及びその核となる人材養成の実施</p>		
目的						
対象						
方法等						
担当課名	医療課 地域医療担当 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-414-4745 075-414-4749			

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	地域医療機能強化特別事業費		
予算額	475,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 在宅医療機能の充実と病床機能の強化に向け、ハード整備と人材育成確保等のソフト事業をパッケージで支援</p> <p>2 補助対象事業                      (1) 病床機能強化を円滑に進めるための事業 病床機能強化に必要となる施設・設備の整備、人材養成・配置等                      (2) 在宅医療提供体制充実に向けた事業 病床機能強化に併せて医療機関が行う、在宅医療提供（在宅訪問診療、訪問看護等）の実施に必要な施設・設備整備及び事業運営に必要な人材の養成、配置等</p> <p>3 補助対象者 府内医療機関</p>		
担当課名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744



## 平成 29 年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	訪問看護人材確保事業費		
予算額	6,700千円	新規・継続の別	新規
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 在宅診療の充実を図るため、訪問看護人材確保・定着の取組を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 訪問看護師確保教育推進事業 (6,446千円)</p> <p style="padding-left: 20px;">関係団体、関係者と協働してOJT研修、インターンシップ支援、新設訪問看護ステーションや新人訪問看護師等に教育・相談を実施</p> <p>○ 有資格者活用推進事業 (254千円)</p> <p style="padding-left: 20px;">有資格者の訪問看護業務の拡大を図るため、請求事務の効率化等の調査・検討を実施</p>		
担当課・担当名	医療課 医務・看護担当	課・担当電話番号	075-414-4749

## 平成 29 年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	北部地域看護師確保対策費		
予算額	34,504千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 北部地域の看護師確保・定着を図るため、北部地域の病院等での看護実習の受入等を強化し、人材確保を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 北部地域の病院等での看護学生実習受入促進事業 (33,112千円)                      ・コーディネーター、連絡調整員の配置                      ・実習指導者受講支援                      ・実習宿泊・旅費補助                      ・看護師等修学資金北部特別枠 等</p> <p>(2) 看護師の地元人材確保 (537千円)                      学校教育等と連携し、地元小・中・高校生への早期アプローチ</p> <p>(3) 看護師確保対策協議会の設置 (855千円)                      医師会、看護協会、学校養成所等による協議会を設置し、北部地域の看護師確保の取組を推進する。</p>		
担当課・担当名	医療課 医務・看護担当	課・担当電話番号	075-414-4749

# 平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	看護職連携キャリア支援事業費		
予算額	28,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 医療機能分化における施設間連携に強い看護師等を養成するため、相互人材交流システムを構築</p> <p>2 事業内容 京都大学医学部附属病院に設置した「看護職キャリアパス支援センター」が人材交流支援拠点となり、京都府北中部の医療機関等との看護師等相互人材交流システムを確立</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>医療機能分化における施設間連携に強い看護師等を養成し、京都府内における看護力の底上げを目指す</p> <p>【看護師等の相互派遣・受け入れフロー図】</p>		
担当課・担当名	医療課 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-414-4749

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<病院事業会計> 洛南病院施設整備計画策定費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>「京都府立洛南病院整備基本構想」に基づき今後の整備に向けて、施設の規模、病棟・病室の配置等を具体化する施設整備計画を策定する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>洛南病院施設整備計画の策定 3,000千円</p> <p>① 施設の規模、病棟再編の検討                  (病床数や病棟・病室配置の検討、施設配置図の作成、概算費用、工期等)</p> <p>② 整備後の経営計画等の検討</p>		
担当課名	医療課 病院事業・企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4743

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都動物愛護センター共同運営事業費		
予算額	26,023千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府市協調により、京都動物愛護センターを共同運営し、効果的かつ効率的な動物愛護行政の推進を目指す。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><u>(1)京都動物愛護センターの共同運営 (20,399千円)</u>                  ○本所(南区・上鳥羽)及び支所(西京区・大枝)を府市共同で運営</p> <p><u>(2)動物愛護事業の共同実施 (5,624千円)</u>                  ○「人と動物とが共生できる、うるおいのある豊かな社会」推進事業                  ・動物愛護フェスティバルの実施                  ・センターにおいてイベントの開催 等</p>		
担当課・担当名	生活衛生課 動物愛護担当	課・担当電話番号	075-414-4762

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部  
農林水産部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		
予算額	31,291千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 食の安心・安全行動計画改定等を踏まえ、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食に関する情報発信、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼の回復を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>○ <u>食の安心・安全情報発信</u> (1,000千円) ② 府民の「食」の総合的な学びの場として教育機関とともに「食の府民大学」を開講し、食品関連事業者等と連携して幅広い情報を府民に提供することで、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <u>食品衛生監視指導</u> (14,830千円) ① 食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の放射性物質、添加物等の検査体制を充実し、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <u>食品検査</u> (4,397千円) ① 府内に流通している食品等の検査を行い、その結果を定期的に公表することにより食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <u>遺伝子組換え食品検査</u> (4,809千円) ① DNA検査機器により遺伝子組換え食品の分析を実施し、表示内容の検査を行うことにより、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <u>拠点保健所業務管理基準(GLP)導入</u> (4,625千円) ① GLP(業務管理基準)の導入により、精度管理体制の構築、検証体制の整備を図り、検査の信頼性を確保する。</p> <p>○ <u>食品表示パトロール</u> (1,630千円) ② 産地偽装など食品表示に関する事件が多発する中、関係職員が合同巡回調査を実施することにより、違反事実に対率的かつ迅速に対応し、食の安心・安全を確保する。</p>		
担当課・担当名	①生活衛生課 ②食の安心・安全推進課	食品衛生担当 食の安全担当	課・担当 電話番号 075-414-4773 075-414-5654

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部  
教育委員会

事業名	薬物乱用ゼロ推進事業費										
予算額	18,653千円	新規・継続の別	新規・継続								
事業内容  目的 対象 方法 等	<p>1 趣 旨 府民、特に小中高校生や大学生等の若年層の薬物乱用ゼロを目指し、PTA・業界団体・民間団体等との協力・連携の下、薬物乱用防止対策を総合的に推進</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>① 新 ぼくらNO! ドラッグプロジェクト推進事業費 (1,000千円)</p> </td> <td> <p>大学生等への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・薬物への関心が高まる大学生等を対象に、若者の興味を喚起するような動画等による効果的な啓発を実施(薬務)</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>薬物乱用防止対策推進事業費 (15,169千円)</p> </td> <td> <p>小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン、PTA向け研修会等の実施(薬務) ・教員に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施(教育) 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進(薬務) 危険ドラッグ取締対策の推進 ・危険ドラッグ検査体制の確保(薬務)</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>薬物再乱用防止事業費 (2,484千円)</p> </td> <td> <p>きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置(薬務) 家族プログラムの実施 ・薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムを実施(薬務)</p> </td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	<p>① 新 ぼくらNO! ドラッグプロジェクト推進事業費 (1,000千円)</p>	<p>大学生等への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・薬物への関心が高まる大学生等を対象に、若者の興味を喚起するような動画等による効果的な啓発を実施(薬務)</p>	<p>薬物乱用防止対策推進事業費 (15,169千円)</p>	<p>小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン、PTA向け研修会等の実施(薬務) ・教員に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施(教育) 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進(薬務) 危険ドラッグ取締対策の推進 ・危険ドラッグ検査体制の確保(薬務)</p>	<p>薬物再乱用防止事業費 (2,484千円)</p>	<p>きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置(薬務) 家族プログラムの実施 ・薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムを実施(薬務)</p>
	項 目	内 容									
	<p>① 新 ぼくらNO! ドラッグプロジェクト推進事業費 (1,000千円)</p>	<p>大学生等への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・薬物への関心が高まる大学生等を対象に、若者の興味を喚起するような動画等による効果的な啓発を実施(薬務)</p>									
	<p>薬物乱用防止対策推進事業費 (15,169千円)</p>	<p>小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン、PTA向け研修会等の実施(薬務) ・教員に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施(教育) 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進(薬務) 危険ドラッグ取締対策の推進 ・危険ドラッグ検査体制の確保(薬務)</p>									
<p>薬物再乱用防止事業費 (2,484千円)</p>	<p>きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置(薬務) 家族プログラムの実施 ・薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムを実施(薬務)</p>										
担当課・担当名	<p>薬務課 薬物対策・企画担当 保健体育課 健康安全教育指導担当 健康安全教育振興担当</p>	課・担当 電話番号	<p>075-414-4786 075-414-5872 "</p>								